

福岡県公報

平成22年3月5日
第3082号

目次

告示(第403号-第419号)

大規模小売店舗立地法に基づき市町村から聴取した意見等	(中小企業振興課)	1
公共測量の実施	(県土整備総務課)	1
公共測量の実施	(県土整備総務課)	2
公共測量の実施	(県土整備総務課)	2
公共測量の実施	(県土整備総務課)	2
開発行為に関する工事の完了	(都市計画課)	2
開発行為に関する工事の完了	(都市計画課)	2
開発行為に関する工事の完了	(都市計画課)	3
開発行為に関する工事の完了	(都市計画課)	3
福岡県個人情報保護条例に基づき口頭により開示請求を行うことができる個人情報及び開示の方法の一部改正	(県民情報広報課)	3
解除に係る保安林の所在場所等	(森林保全課)	3
解除に係る保安林の所在場所等	(森林保全課)	4
大規模小売店舗の新設の届出	(中小企業振興課)	4
海岸保全区域の指定	(農村整備課)	5
特定非営利活動法人設立の認証申請	(社会活動推進課)	7
特定非営利活動法人設立の認証申請	(社会活動推進課)	7
特定非営利活動法人設立の認証申請	(社会活動推進課)	8
意見公募手続を実施しなかった理由等の公示	(社会活動推進課)	8

選挙管理委員会

平成21年8月30日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙における公職の候補者の選挙運動に関する収支報告書の要旨 (市町村支援課) 8

監査委員

監査結果の公表 (監査委員事務局総務課)72

監査結果の公表 (監査委員事務局監査第一課)98

監査結果の公表 (監査委員事務局監査第二課) 102

告示

福岡県告示第403号

大規模小売店舗立地法(平成10年法律第91号。以下「法」という。)第6条第1項の規定による届出について、法第8条第1項の規定に基づき市町村から聴取した意見の概要を、同条第3項の規定により次のとおり公告する。

なお、当該意見は、この公告の日から1月間、福岡県商工部中小企業振興課及び福岡中小企業振興事務所において縦覧に供する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

- 大規模小売店舗の名称及び所在地
 - 名称 サニー古賀店
 - 所在地 福岡県古賀市中央四丁目1-1
- 法第8条第1項の規定に基づき市町村から聴取した意見の概要
意見なし

福岡県告示第404号

測量法(昭和24年法律第188号)第39条において準用する同法第14条第1項の規定により、北九州市長から次のように公共測量を実施する旨の通知があったので、同法第39条において準用する同法第14条第3項の規定により公示する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 測量の種類
公共測量（3級基準点測量）

2 測の実施地域及び期間

実施地域	実施期間
北九州市八幡西区	平成22年2月3日から 平成22年3月31日まで

福岡県告示第405号

測量法（昭和24年法律第188号）第5条に規定する公共測量を次のように実施するので、同法第39条において準用する同法第14条第3項の規定により公示する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 測量の種類
公共測量（福岡県営土地改良事業東八田地区確定測量業務）

2 測の実施地域及び期間

実施地域	実施期間
築上町東八田地区	平成21年11月12日から 平成22年3月19日まで

福岡県告示第406号

測量法（昭和24年法律第188号）第5条に規定する公共測量を次のように実施するので、同法第39条において準用する同法第14条第3項の規定により公示する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 測量の種類
公共測量（福岡県営土地改良事業角田北部地区確定測量業務）

2 測の実施地域及び期間

実施地域	実施期間

豊前市角田北部地区

平成22年1月20日から
平成22年3月25日まで

福岡県告示第407号

測量法（昭和24年法律第188号）第5条に規定する公共測量を次のように実施するので、同法第39条において準用する同法第14条第3項の規定により公示する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 測量の種類
公共測量（福岡県営土地改良事業角田中部地区確定測量業務）

2 測の実施地域及び期間

実施地域	実施期間
豊前市角田中部地区	平成22年1月20日から 平成22年3月25日まで

福岡県告示第408号

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第36条第3項の規定により公告する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 開発区域に含まれる地域の名称
京都郡苅田町大字新津1598番1、1598番60、1598番67及び1598番68並びにこれらの区域内の道路である町有地の全部

2 開発許可を受けた者の所在地、名称及び代表者氏名
京都郡苅田町大字新津1598番
社会医療法人陽明会 理事長 川内 彰

福岡県告示第409号

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第

36条第3項の規定により公告する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 開発区域に含まれる地域の名称

行橋市大字草野字ノベタ360番2から360番6まで、字殿小路416番1、428番1、428番3、428番8、428番9、435番2、435番4、435番5、435番8、435番9、436番6、446番1から446番98まで、511番1、511番2及び511番4並びに字寺ノ下497番1から497番39まで

2 開発許可を受けた者の所在地、名称及び代表者氏名

北九州市小倉北区下剉津4丁目9番2号

東宝ホーム株式会社 代表取締役 渡部 通

福岡県告示第410号

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第

36条第3項の規定により公告する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 開発区域に含まれる地域の名称

小郡市松崎字六本松184 - 1、185 - 1 及び185 - 2

2 開発許可を受けた者の所在地、名称及び代表者氏名

久留米市日吉町26 - 36

福岡スタンダード石油株式会社 代表取締役 重野 正博

福岡県告示第411号

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第

36条第3項の規定により公告する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 開発区域に含まれる地域の名称

筑紫野市大字阿志岐1816番3及び1816番4

2 開発許可を受けた者の住所及び氏名

筑紫野市大字阿志岐1816番地3

小松 ミユキ

福岡県告示第412号

福岡県個人情報保護条例に基づき口頭により開示請求を行うことができる個人情報及び開示の方法（平成17年4月福岡県告示第710号）の一部を次のように改正し、この告示の日から施行する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

表中福岡県行政実務研修生採用試験の項を削り、福岡県介護支援専門員実務研修受講試験の項の次に次のように加える。

福岡県行政実務研修生採用試験	順位及び得点	合格発表の日から1か月間	福祉労働部労働局労働政策課	〃
----------------	--------	--------------	---------------	---

福岡県告示第413号

森林法（昭和26年法律第249号）第26条の2第2項の規定に基づき、保安林の指定の解除をするので、同法第33条第6項において準用する同条第1項の規定により次のように告示する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 解除に係る保安林の所在場所

京都府みやこ町犀川下伊良原字高岳1525の1、1525の7・1526の2（以上2筆について次の図に示す部分に限る。）、1526の3、1526の4

2 保安林として指定された目的

水源のかん養

3 解除の理由

道路用地とするため

(「次の図」は、省略し、その図面を福岡県農林水産部森林保全課及びみやこ町役場に備え置いて縦覧に供する。)

福岡県告示第414号

森林法（昭和26年法律第249号）第26条の2第2項の規定に基づき、保安林の指定の解除をするので、同法第33条第6項において準用する同条第1項の規定により次のように告示する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻 生 渡

1 解除に係る保安林の所在場所

京都郡みやこ町犀川横瀬字堂ヶ迫670の10（次の図に示す部分に限る。）、670の11、671の3（次の図に示す部分に限る。）、671の4、字西ノ原773の2、字コヤ子779、780の2（次の図に示す部分に限る。）、780の3、781の3、828の2、字一ノ坂855の2（次の図に示す部分に限る。）、855の3、879の3、893の16から893の18まで、893の21、893の23、893の24

2 保安林として指定された目的

水源のかん養

3 解除の理由

道路用地とするため

(「次の図」は、省略し、その図面を福岡県農林水産部森林保全課及びみやこ町役場に備え置いて縦覧に供する。)

福岡県告示第415号

大規模小売店舗立地法（平成10年法律第91号）第5条第1項の規定に基づき、大規模小売店舗の新設の届出があったので、同条第3項の規定により次のとおり公告する。

なお、当該届出及び添付書類は、この公告の日から4月間、福岡県商工部中小企業振興課及び福岡中小企業振興事務所において縦覧に供する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻 生 渡

1 届出年月日

平成22年2月22日

2 大規模小売店舗の名称及び所在地

(1) 名 称 (仮称) ミスターマックス春日ショッピングセンター

(2) 所在地 福岡県春日市下白水205番1の一部 外

3 大規模小売店舗を設置する者及び当該大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

(1) 大規模小売店舗を設置する者

氏名又は名称	住 所
株式会社ミスターマックス	福岡県福岡市東区松田一丁目5番7号

(2) 当該大規模小売店舗において小売業を行う者

氏名又は名称	住 所
株式会社ミスターマックス	福岡県福岡市東区松田一丁目5番7号

4 大規模小売店舗を新設する日

平成22年10月23日

5 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

9,424平方メートル

6 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場の位置	収容台数(台)
福岡県春日市下白水205番1の一部 外	527

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

駐輪場の位置	収容台数(台)
福岡県春日市下白水205番1の一部 外	81

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

荷さばき施設の位置	面積(平方メートル)

福岡県春日市下白水205番1の一部 外	286
---------------------	-----

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

廃棄物等の保管施設の位置	容量 (立方メートル)
福岡県春日市下白水205番1の一部 外	103

7 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者の氏名	開店時刻	閉店時刻
株式会社ミスターマックス	午前9時	午後10時

(2) 駐車場において来客の自動車が駐車することができる時間帯

午前8時30分から午後10時30分まで

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

3ヶ所 福岡県春日市下白水205番1の一部 外

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

午前6時00分から午後10時00分まで

福岡県告示第416号

海岸法（昭和31年法律第101号）第3条第1項の規定に基づき、海岸保全区域を次のとおり指定する。

なお、海岸保全区域平面図閲覧場所は、福岡県農林水産部農村整備課及び行橋農林事務所とする。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻 生 渡

蓑島海岸

1 区域

起点、基点0号、点Aから点C Cまでの各点、終点、基点53号、補助点ラから補助点イまでの各点及び起点を順次結んだ線に囲まれた区域（延長1,343.31メートル）

2 起点、基点、終点、点及び補助点の表示（角度は磁北方位角とする。）

起点 基点0号 行橋市大字蓑島（国土交通省国土地理院三等三角点蓑島）から173度59分44秒の方向に711.123メートルの地点

基点1号 基点0号から257度51分31秒の方向に3.00メートルの地点

基点2号 基点1号から257度52分00秒の方向に5.20メートルの地点

基点3号 基点2号から233度11分28秒の方向に12.80メートルの地点

基点4号 基点3号から216度35分21秒の方向に4.53メートルの地点

基点5号 基点4号から194度29分50秒の方向に6.18メートルの地点

基点6号 基点5号から165度44分29秒の方向に30.00メートルの地点

基点7号 基点6号から165度53分10秒の方向に34.00メートルの地点

基点8号 基点7号から164度01分04秒の方向に30.00メートルの地点

基点9号 基点8号から163度45分28秒の方向に30.00メートルの地点

基点10号 基点9号から163度12分41秒の方向に26.00メートルの地点

基点11号 基点10号から158度43分31秒の方向に30.00メートルの地点

基点12号 基点11号から157度36分04秒の方向に18.00メートルの地点

基点13号 基点12号から153度06分47秒の方向に16.00メートルの地点

基点14号 基点13号から149度30分01秒の方向に30.00メートルの地点

基点15号 基点14号から149度51分35秒の方向に30.00メートルの地点

基点16号 基点15号から149度48分56秒の方向に30.00メートルの地点

基点17号 基点16号から149度48分58秒の方向に30.00メートルの地点

基点18号 基点17号から149度48分54秒の方向に29.60メートルの地点

基点19号 基点18号から149度44分21秒の方向に30.00メートルの地点

基点20号 基点19号から149度44分23秒の方向に27.00メートルの地点

基点21号 基点20号から171度51分37秒の方向に2.50メートルの地点

基点22号 基点21号から150度15分21秒の方向に10.00メートルの地点

基点23号 基点22号から150度15分28秒の方向に30.00メートルの地点

基点24号 基点23号から150度08分14秒の方向に33.00メートルの地点

基点25号 基点24号から161度57分49秒の方向に13.00メートルの地点

基点26号 基点25号から180度40分27秒の方向に17.00メートルの地点

基点27号 基点26号から195度21分07秒の方向に12.00メートルの地点

基点28号 基点27号から210度27分34秒の方向に30.00メートルの地点
 基点29号 基点28号から211度21分47秒の方向に30.00メートルの地点
 基点30号 基点29号から211度55分48秒の方向に30.00メートルの地点
 基点31号 基点30号から211度08分31秒の方向に30.00メートルの地点
 基点32号 基点31号から211度27分11秒の方向に30.00メートルの地点
 基点33号 基点32号から211度29分06秒の方向に30.00メートルの地点
 基点34号 基点33号から211度29分02秒の方向に30.00メートルの地点
 基点35号 基点34号から211度29分06秒の方向に30.00メートルの地点
 基点36号 基点35号から211度29分03秒の方向に45.56メートルの地点
 基点37号 基点36号から211度29分05秒の方向に17.94メートルの地点
 基点38号 基点37号から211度29分02秒の方向に30.00メートルの地点
 基点39号 基点38号から211度29分00秒の方向に30.00メートルの地点
 基点40号 基点39号から211度28分56秒の方向に30.00メートルの地点
 基点41号 基点40号から211度28分53秒の方向に30.00メートルの地点
 基点42号 基点41号から211度28分50秒の方向に30.00メートルの地点
 基点43号 基点42号から211度28分56秒の方向に30.00メートルの地点
 基点44号 基点43号から211度28分53秒の方向に30.00メートルの地点
 基点45号 基点44号から211度28分10秒の方向に30.00メートルの地点
 基点46号 基点45号から211度28分16秒の方向に30.00メートルの地点
 基点47号 基点46号から227度17分19秒の方向に21.00メートルの地点
 基点48号 基点47号から248度22分50秒の方向に30.00メートルの地点
 基点49号 基点48号から248度42分41秒の方向に30.00メートルの地点
 基点50号 基点49号から248度39分30秒の方向に30.00メートルの地点
 基点51号 基点50号から248度25分15秒の方向に18.00メートルの地点
 基点52号 基点51号から249度48分53秒の方向に32.00メートルの地点
 基点53号 終点 基点52号から249度03分36秒の方向に39.00メートルの地点
 点A 基点0号から9度00分01秒の方向に7.30メートルの地点
 点B 基点1号から341度00分05秒の方向に10.80メートルの地点
 点C 基点2号から334度55分10秒の方向に16.16メートルの地点

点D 基点2号から307度08分27秒の方向に14.05メートルの地点
 点E 基点3号から335度55分03秒の方向に13.42メートルの地点
 点F 基点4号から295度50分19秒の方向に12.45メートルの地点
 点G 基点5号から295度49分22秒の方向に13.43メートルの地点
 点H 基点5号から259度29分53秒の方向に13.20メートルの地点
 点I 基点7号から268度30分11秒の方向に14.55メートルの地点
 点J 基点8号から254度01分01秒の方向に15.02メートルの地点
 点K 基点9号から253度45分32秒の方向に15.12メートルの地点
 点L 基点10号から256度00分01秒の方向に15.22メートルの地点
 点M 基点12号から250度00分04秒の方向に17.02メートルの地点
 点N 基点12号から236度10分16秒の方向に17.53メートルの地点
 点O 基点12号から236度10分13秒の方向に18.22メートルの地点
 点P 基点13号から249度00分10秒の方向に17.44メートルの地点
 点Q 基点21号から245度29分59秒の方向に17.23メートルの地点
 点R 基点24号から264度00分01秒の方向に17.59メートルの地点
 点S 基点24号から236度11分32秒の方向に17.67メートルの地点
 点T 基点25号から249度16分39秒の方向に18.12メートルの地点
 点U 基点26号から265度28分23秒の方向に17.83メートルの地点
 点V 基点27号から276度46分07秒の方向に18.05メートルの地点
 点W 基点35号から301度28分52秒の方向に16.45メートルの地点
 点X 基点46号から311度29分52秒の方向に17.27メートルの地点
 点Y 基点47号から347度06分55秒の方向に18.74メートルの地点
 点Z 基点47号から318度00分37秒の方向に18.08メートルの地点
 点A A 基点50号から338度47分07秒の方向に16.86メートルの地点
 点B B 基点50号から339度30分59秒の方向に5.74メートルの地点
 点C C 基点53号から1度11分03秒の方向に6.00メートルの地点
 補助点イ 基点0号から170度00分33秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ロ 基点1号から170度00分33秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ハ 基点2号から147度59分41秒の方向に8.00メートルの地点

補助点ニ 基点3号から140度29分53秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ホ 基点4号から120度00分03秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ヘ 基点5号から100度30分03秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ト 基点7号から88度29分45秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点チ 基点10号から75度59分42秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点リ 基点12号から70度00分08秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ヌ 基点13号から68度59分53秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ル 基点21号から65度29分42秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ヲ 基点23号から83度00分00秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点フ 基点24号から84度00分00秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点カ 基点25号から89度30分00秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点コ 基点26号から99度30分00秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ク 基点27号から136度00分00秒の方向に8.00メートルの地点
 補助点ケ 基点27号から136度00分00秒の方向に50.00メートルの地点
 補助点セ 基点46号から127度58分04秒の方向に50.00メートルの地点
 補助点ソ 基点47号から163度14分26秒の方向に189.09メートルの地点
 補助点タ 基点52号から166度47分07秒の方向に164.65メートルの地点
 補助点チ 基点52号から236度08分48秒の方向に13.33メートルの地点
 補助点リ 基点53号から181度11分04秒の方向に3.00メートルの地点

福岡県告示第417号

特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）第10条第1項の規定に基づき、特定非営利活動法人設立の認証申請があったので、同条第2項の規定により次のとおり公告する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 申請のあった年月日

平成22年2月12日

2 申請に係る特定非営利活動法人

(1) 名称

NPO法人早良ひまわり会

(2) 代表者の氏名

宮本 侃

(3) 主たる事務所の所在地

福岡県福岡市早良区東入部5丁目5番15号

(4) 定款に記載された目的

この法人は、犯罪をした者に対して、更正及び改善を助けるとともに、犯罪の予防のため世論の啓発に努め、もって地域社会の浄化をはかり、個人及び公共の福祉に寄与することを目的とする。

福岡県告示第418号

特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）第10条第1項の規定に基づき、特定非営利活動法人設立の認証申請があったので、同条第2項の規定により次のとおり公告する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 申請のあった年月日

平成22年2月18日

2 申請に係る特定非営利活動法人

(1) 名称

NPO法人地域インターネットフォーラム

(2) 代表者の氏名

丸山 泉

(3) 主たる事務所の所在地

福岡県小郡市上岩田1246番地

(4) 定款に記載された目的

この法人は、Web機能をもつ地域ポータルサイトを構築し、このサイトを核に、地域団体や地域住民と協働して、地域情報の集約、発信及び情報技術を活用した

サービスの提供、ならびに地域住民相互の交流に関する事業を行い、地域の情報化ならびに地域活性化に寄与することを目的とする。

福岡県告示第419号

特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）第10条第1項の規定に基づき、特定非営利活動法人設立の認証申請があったので、同条第2項の規定により次のとおり公告する。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 申請のあった年月日

平成22年2月19日

2 申請に係る特定非営利活動法人

(1) 名称

特定非営利活動法人 ハートフル ボイス

(2) 代表者の氏名

村上 拓

(3) 主たる事務所の所在地

福岡県嘉穂郡桂川町大字土師2270番地35

(4) 定款に記載された目的

この法人は、障害者に対して、障害者自立支援法に基づく事業や就労支援などを行うとともに地域住民に対しても障害者への理解を促進させるための啓発事業を行うことで、障害者福祉の増進に寄与することを目的とする。

公 告

公告

福岡県行政手続条例（平成8年福岡県条例第1号）第37条第4項第8号の規定に基づき、意見公募手続を実施しないで福岡県特定非営利活動促進法施行条例施行規則（平成10年福岡県規則第49号）の一部改正を行ったので、次のとおり公示します。

なお、関連資料については、福岡県ホームページ（<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>）に

掲載するほか、福岡県新社会推進部社会活動推進課NPO・ボランティアセンターに備え置きます。

平成22年3月5日

福岡県知事 麻生 渡

1 意見を募集しなかった理由

福岡県暴力団排除条例（平成21年福岡県条例第59号）の制定を契機として、特定非営利活動法人から暴力団を排除するため、所要の規定の整備を行うものであり、福岡県行政手続条例第37条第4項第8号に該当するため、意見公募手続を実施しなかったものです。

2 規則の公布日

平成22年3月3日

選挙管理委員会

福岡県選挙管理委員会告示第24号

平成21年8月30日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙における公職の候補者の選挙運動に関する収支報告書が、公職選挙法（昭和25年法律第100号）第189条第1項の規定に基づき出納責任者から提出されたので、同法第192条第1項の規定によりその要旨を次のとおり公表する。

平成22年3月5日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤井克己

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第1区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 24,853,100円
- 3 報告書の要旨

1	候補者氏名	内田 裕	候補者届出政党 又は所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	後藤 ひとみ
	第1回報告分	期間 平成21年7月18日から平成21年9月12日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入		支 出	
主たる寄附		人件費	0円
(氏名・団体名)	(職業)	家屋費	107,183円
日本共産党福岡県委員会		(選挙事務所費	50,000円)
	(寄附額)	(集合会場費	57,183円)
日本共産党福岡東博多地区委員会	776,200円	通信費	233,111円
	1,004,735円	交通費	600円
		印刷費	776,200円
		広告費	298,500円
		文具費	241,639円
		食糧費	35,868円
その他の寄附		休泊費	0円
その他の収入		雑費	81,119円
今 回 計	1,780,935円	今 回 計	1,774,220円
前 回 計	0円	前 回 計	0円
総 計	1,780,935円	総 計	1,774,220円

項 目	金 額
選挙運動用通常葉書の作成	0円
ビラの作成	0円
ポスターの作成	0円
選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
計	0円

支出のうち公費負担相当額

2

候補者氏名	遠藤 宣彦	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	菅 道 俊
第1回報告分	期間 平成21年7月23日から平成21年9月11日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業) (寄附額)

支 出

人 件 費

家 屋 費

(選挙事務所費)

(集会会場費)

通 信 費

交 通 費

印 刷 費

広 告 費

文 具 費

食 糧 費

休 泊 費

雑 費

その他の寄附

その他の収入

今 回 計

前 回 計

総 計

今 回 計

前 回 計

総 計

1,093,760円
1,316,185円
1,146,900円
169,285円
1,205,284円
224,770円
1,531,940円
1,039,630円
91,073円
184,034円
0円
172,324円
6,859,000円
0円
6,859,000円

5,649,860円
0円
5,649,860円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	210,000円
	ビラの作成	371,000円
	ポスターの作成	950,940円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	150,000円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	199,500円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	175,000円
	計	2,056,440円

3

候補者氏名	遠藤 宣彦	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	菅 道 俊
第2回報告分	期間 平成21年9月12日から平成22年3月2日まで			報告書受理年月日	平成22年3月2日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業) (寄附額)

その他の寄附
その他の収入

今 回 計	0円
前 回 計	5,649,860円
総 計	5,649,860円

支 出

人 件 費

家 屋 費

(選挙事務所費)

(集会会場費)

通 信 費

交 通 費

印 刷 費

広 告 費

文 具 費

食 糧 費

休 泊 費

雑 費

今 回 計	847,300円
前 回 計	6,859,000円
総 計	7,706,300円

4

候補者氏名	松本 龍	候補者届出政党 又は所属党派	民主 党	出納責任者氏名	松 藤 浩 一
第1回報告分	期間 平成21年7月21日から平成21年8月31日まで			報告書受理年月日	平成21年9月13日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
民主党		5,000,000円
政治文化フォーラム		5,000,000円

その他の寄附

その他の収入

今回計	10,000,000円
前回計	0円
総計	10,000,000円

支 出

人件費	1,710,000円
家屋費	0円
(選挙事務所費)	0円)
(集会会場費)	0円)
通信費	715,300円
交通費	35,782円
印刷費	1,845,196円
広告費	555,461円
文具費	32,519円
食糧費	224,491円
休泊費	0円
雑費	93,439円

今回計	5,212,188円
前回計	0円
総計	5,212,188円

項 目	金 額
選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
ビラの作成	462,700円
ポスターの作成	1,119,996円
選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
計	2,400,657円

支出のうち公費負担相当額

5

候補者氏名	松 本 龍	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	松 藤 浩 一
第 2 回 報 告 分	期 間 平成21年9月1日から平成21年11月17日まで			報告書受理年月日	平成21年11月17日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
松本龍後援会		6,000,000円
民主党福岡県第1区総支部		3,000,000円

その他の寄附

その他の収入

今 回 計	9,000,000円
前 回 計	10,000,000円
総 計	19,000,000円

支 出

人 件 費

家 屋 費	3,869,104円
(選挙事務所費)	3,869,104円)
(集合会場費)	0円)
通 信 費	661,641円
交 通 費	0円
印 刷 費	2,974,479円
広 告 費	2,539,532円
文 具 費	2,398,108円
食 糧 費	0円
休 泊 費	0円
雑 費	738,575円

今 回 計	13,181,439円
前 回 計	5,212,188円
総 計	18,393,627円

6

候補者氏名	宮崎道秀	候補者届出政党 又は所属党派	幸福実現党	出納責任者氏名	宮崎道秀
第1回報告分	期間 平成21年7月30日から平成21年8月31日まで			報告書受理年月日	平成21年9月9日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

幸福実現党

4,787,288円

その他の寄附

その他の収入

今回計

4,787,288円

前回計

0円

総計

4,787,288円

支 出

人件費

360,000円

家屋費

148,967円

(選挙事務所費

148,967円)

(集会会場費

0円)

通信費

28,000円

交通費

4,790円

印刷費

461,523円

広告費

463,516円

文具費

1,890円

食糧費

11,140円

休泊費

0円

雑費

96,409円

今回計

1,576,235円

前回計

0円

総計

1,576,235円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第2区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 25,629,700円
- 3 報告書の要旨

1	候補者氏名	稲富修二	候補者届出政党 又は所属党派	民主党	出納責任者氏名	梶本裕一朗
	第1回報告分	期間 平成21年7月20日から平成21年9月10日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入			支 出	
主たる寄附			人件費	551,000円
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家屋費	385,556円
民主党		5,000,000円	(選挙事務所費	184,481円)
民主党福岡県第2区総支部		5,000,000円	(集会会場費	201,075円)
日比 愛子	会社員	70,000円	通信費	25,299円
富田 慎二郎	会社役員	202,000円	交通費	42,625円
西本 良一	会社役員	100,000円	印刷費	1,896,615円
稲富 利生	会社員	30,000円	広告費	2,040,444円
堺 正孝	会社役員	200,000円	文具費	19,269円
吉田 陽三	会社員	30,000円	食糧費	375,438円
是枝 潤	無職	30,000円	休泊費	3,570円
その他の寄附	12件	114,000円	雑費	170,242円
その他の収入		18円		
今 回 計		10,776,018円	今 回 計	5,510,058円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		10,776,018円	総 計	5,510,058円

項 目	金 額
選挙運動用通常葉書の作成	117,600円
ビラの作成	279,300円
ポスターの作成	192,150円
選挙事務所の立札及び看板の類の作成	157,500円
選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
個人演説会の立札及び看板の類の作成	191,100円
計	1,139,842円

支出のうち公費負担相当額

2

候補者氏名	稲 富 修 二	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	梶 本 裕 一 朗
第 2 回 報 告 分	期 間 平成21年9月11日から平成21年9月28日まで			報告書受理年月日	平成21年9月28日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今	回	計	
前	回	計	
総		計	

0円

10,776,018円

10,776,018円

支 出

人 件 費

0円

家 屋 費

230,645円

(選挙事務所費)

230,645円)

(集会会場費)

0円)

通 信 費

0円

交 通 費

0円

印 刷 費

0円

広 告 費

0円

文 具 費

0円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

43,418円

今 回 計

274,063円

前 回 計

5,510,058円

総 計

5,784,121円

3

候補者氏名	稲富修二	候補者届出政党 又は所属党派	民主党	出納責任者氏名	梶本裕一郎
第3回報告分	期間 平成21年9月29日から平成21年10月13日まで			報告書受理年月日	平成21年10月19日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今	回	計	
前	回	計	
総		計	

0円

10,776,018円

10,776,018円

支 出

人件費

家屋費

(選挙事務所費)

(集会会場費)

通信費

交通費

印刷費

広告費

文具費

食糧費

休泊費

雑費

今回計

前回計

総計

0円

41,265円

41,265円)

0円)

130,430円

0円

0円

0円

0円

0円

0円

0円

171,695円

5,784,121円

5,955,816円

4

候補者氏名	小林 解 子	候補者届出政党 又は所属党派	日 本 共 産 党	出納責任者氏名	樋 口 孝 子
第 1 回 報 告 分	期 間 平成21年 8 月 1 日 から平成21年 9 月 4 日 まで			報 告 書 受 理 年 月 日	平成21年 9 月 9 日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
日本共産党福岡中央・南地区委員会		745,000円
五島 寿夫	無職	100,000円
名取 保美	政党役員	30,000円
樋口 登志夫	無職	30,000円
加藤 鞆	政党役員	30,000円
貫洞 基裕	政党役員	30,000円
桑野 義政	税理士	30,000円
平山 和朗	無職	44,000円
佐藤 莞治	医師	50,000円
吉川 愛	無職	100,000円
日本共産党福岡県委員会		721,700円
その他の寄附	6 件	92,000円
その他の収入		

支 出

人 件 費	180,000円
家 屋 費	285,000円
(選挙事務所費	285,000円)
(集会会場費	0円)
通 信 費	360,000円
交 通 費	0円
印 刷 費	721,700円
広 告 費	298,450円
文 具 費	0円
食 糧 費	0円
休 泊 費	0円
雑 費	0円
今 回 計	1,845,150円
前 回 計	0円
総 計	1,845,150円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

5

候補者氏名	佐竹秀夫	候補者届出政党 又は所属党派	幸福実現党	出納責任者氏名	佐竹秀夫
第1回報告分	期間 平成21年7月30日から平成21年9月1日まで			報告書受理年月日	平成21年9月11日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
幸福実現党		4,559,654円

その他の寄附
その他の収入

今 回 計	4,559,654円
前 回 計	0円
総 計	4,559,654円

支 出

人件費	0円
家屋費	159,250円
(選挙事務所費)	159,250円)
(集会会場費)	0円)
通信費	28,000円
交通費	1,500円
印刷費	289,785円
広告費	660,017円
文具費	3,684円
食糧費	5,168円
休泊費	0円
雑費	383,834円

今 回 計	1,531,238円
前 回 計	0円
総 計	1,531,238円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

6

候補者氏名	山 崎 拓	候補者届出政党 又は所属党派	自 由 民 主 党	出納責任者氏名	柴 田 徹
第1回報告分	期間 平成21年8月5日から平成21年9月8日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業) (寄附額)
自由民主党福岡県第二選挙区支部 16,000,000円

その他の寄附
その他の収入

今 回 計 16,000,000円
前 回 計 0円
総 計 16,000,000円

支 出

人 件 費 3,095,000円
家 屋 費 3,738,556円
(選挙事務所費 1,065,804円)
(集合会場費 2,672,752円)
通 信 費 0円
交 通 費 257,840円
印 刷 費 1,685,980円
広 告 費 5,024,898円
文 具 費 510,546円
食 糧 費 24,990円
休 泊 費 0円
雑 費 173,293円

今 回 計 14,511,103円
前 回 計 0円
総 計 14,511,103円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	614,980円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	1,895,641円

7

候補者氏名	山崎 拓	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	柴田 徹
第2回報告分	期間 平成21年9月9日から平成21年9月15日まで			報告書受理年月日	平成21年9月18日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業) (寄附額)

その他の寄附
その他の収入

今 回 計	0円
前 回 計	16,000,000円
総 計	16,000,000円

支 出

人 件 費	0円
家 屋 費	0円
(選挙事務所費)	0円)
(集会会場費)	0円)
通 信 費	655,769円
交 通 費	391,983円
印 刷 費	0円
広 告 費	0円
文 具 費	0円
食 糧 費	0円
休 泊 費	0円
雑 費	840円

今 回 計	1,048,592円
前 回 計	14,511,103円
総 計	15,559,695円

8

候補者氏名	山崎 拓	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	柴田 徹
第3回報告分	期間 平成21年9月16日から平成21年10月13日まで			報告書受理年月日	平成21年10月15日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今	回	計	
前	回	計	
総		計	

0円

16,000,000円

16,000,000円

支 出

人件費

0円

家屋費

0円

(選挙事務所費)

0円)

(集会会場費)

0円)

通信費

350,647円

交通費

0円

印刷費

0円

広告費

0円

文具費

0円

食糧費

0円

休泊費

0円

雑費

200,896円

今 回 計

551,543円

前 回 計

15,559,695円

総 計

16,111,238円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第3区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 25,040,400円
- 3 報告書の要旨

候補者氏名	太田 誠 一	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	沖本 成包
第1回報告分	期間 平成21年7月24日から平成21年9月12日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入		支 出	
主たる寄附		人件費	4,674,025円
(氏名・団体名)	(職業)	家屋費	1,328,129円
自由民主党福岡県第三選挙区支部		(選挙事務所費)	444,996円
太田誠一後援会		(集会会場費)	883,133円
	(寄附額)	通信費	288,750円
	5,000,000円	交通費	626,701円
	444,996円	印刷費	1,858,180円
その他の寄附		広告費	1,390,831円
その他の収入		文具費	66,888円
	5,000,000円	食糧費	59,152円
		休泊費	0円
		雑費	74,377円
今回計	10,444,996円	今回計	10,367,033円
前回計	0円	前回計	0円
総計	10,444,996円	総計	10,367,033円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,132,980円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	2,413,641円

2

候補者氏名	太田 誠 一	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	沖本 成包
第2回報告分	期間 平成21年9月13日から平成21年9月29日まで			報告書受理年月日	平成21年10月2日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業)

太田誠一後援会

(寄附額)

63,000円

その他の寄附

その他の収入

今 回 計

63,000円

前 回 計

10,444,996円

総 計

10,507,996円

支 出

人 件 費

0円

家 屋 費

0円

(選挙事務所費

0円)

(集合会場費

0円)

通 信 費

379,074円

交 通 費

0円

印 刷 費

0円

広 告 費

103,481円

文 具 費

0円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

63,000円

今 回 計

545,555円

前 回 計

10,367,033円

総 計

10,912,588円

3

候補者氏名	川原康裕	候補者届出政党 又は所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	三 縞 信 夫
第1回報告分	期間 平成21年8月1日から平成21年9月4日まで			報告書受理年月日	平成21年9月11日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
日本共産党福岡西部地区委員会		340,560円
日本共産党福岡県委員会		809,480円

その他の寄附
その他の収入

今回計	1,150,040円
前回計	0円
総計	1,150,040円

支 出

人件費	30,000円
家屋費	150,000円
(選挙事務所費)	150,000円)
(集会会場費)	0円)
通信費	0円
交通費	0円
印刷費	809,480円
広告費	62,160円
文具費	0円
食糧費	0円
休泊費	0円
雑費	0円

今回計	1,051,640円
前回計	0円
総計	1,051,640円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

4

候補者氏名	藤田 一枝	候補者届出政党 又は所属党派	民主 党	出納責任者氏名	川 崎 俊 丸
第 1 回 報 告 分	期 間 平成21年7月21日から平成21年8月30日まで			報 告 書 受 理 年 月 日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
民主党		5,000,000円
民主党福岡県第3区総支部		5,462,000円
藤田一枝後援会		3,000,000円

その他の寄附

その他の収入

今 回 計	13,462,000円
前 回 計	0円
総 計	13,462,000円

支 出

人 件 費	2,560,000円
家 屋 費	474,800円
(選挙事務所費)	462,000円)
(集会会場費)	12,800円)
通 信 費	0円
交 通 費	134,273円
印 刷 費	1,553,200円
広 告 費	656,891円
文 具 費	17,240円
食 糧 費	20,882円
休 泊 費	0円
雑 費	22,474円

今 回 計	5,439,760円
前 回 計	0円
総 計	5,439,760円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	828,000円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	2,108,661円

5

候補者氏名	藤田 一枝	候補者届出政党 又は所属党派	民主 党	出納責任者氏名	川崎 俊丸
第2回報告分	期間 平成21年8月31日から平成21年10月6日まで			報告書受理年月日	平成21年10月8日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今	回	計	
前	回	計	
総		計	

0円

13,462,000円

13,462,000円

支 出

人 件 費

0円

家 屋 費

31,500円

(選挙事務所費)

31,500円)

(集会会場費)

0円)

通 信 費

375,347円

交 通 費

0円

印 刷 費

1,019,000円

広 告 費

565,150円

文 具 費

60,795円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

107,361円

今 回 計

2,159,153円

前 回 計

5,439,760円

総 計

7,598,913円

6

候補者氏名	吉 富 安 彦	候補者届出政党 又は所属党派	幸 福 実 現 党	出納責任者氏名	吉 富 安 彦
第 1 回 報 告 分	期 間 平成21年7月3日から平成21年9月2日まで			報 告 書 受 理 年 月 日	平成21年9月11日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
幸福実現党		4,539,217円

その他の寄附	4 件	2,400円
その他の収入		

今 回 計	4,541,617円
前 回 計	0円
総 計	4,541,617円

支 出

人 件 費	180,000円
家 屋 費	481,257円
(選挙事務所費 (集会会場費	481,257円) 0円)
通 信 費	32,000円
交 通 費	10,439円
印 刷 費	311,333円
広 告 費	265,345円
文 具 費	2,955円
食 糧 費	19,419円
休 泊 費	0円
雑 費	203,375円

今 回 計	1,506,123円
前 回 計	0円
総 計	1,506,123円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第4区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 24,153,000円
- 3 報告書の要旨

1	候補者氏名	古賀敬章	候補者届出政党 又は所属党派	民主党	出納責任者氏名	桔梗稚枝子
	第1回報告分	期間 平成21年7月21日から平成21年9月13日まで		報告書受理年月日	平成21年9月14日	

収 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支 人 家	出 件 屋 費	費
民主党		5,000,000円		(選挙事務所費)	0円)
敬政会		3,000,000円		(集会会場費)	0円)
善積 亜紀	会社員	120,000円	通 信 費		130,240円
永島 都	会社員	80,000円	交 通 費		228,957円
永島 祐子	会社員	40,000円	印 刷 費		1,594,500円
宮近 由香	会社役員	120,000円	広 告 費		738,032円
白垣 良之	会社員	120,000円	文 具 費		129,740円
竹下 幸三郎	会社員	120,000円	食 糧 費		539,794円
橋本 初美	会社員	120,000円	休 泊 費		0円
足立 智彦	会社員	120,000円	雑		341,007円
藪 宏信	会社員	50,000円			
中山 正樹	学生	120,000円			
東條 昌治	無職	100,000円			
石橋 一憲	無職	100,000円			
裏辻 はる美	無職	100,000円			
逆瀬川 いつ子	無職	60,000円			
寺嶋 稚恵	無職	60,000円			
篠崎 千里	無職	60,000円			
尾西 いづみ	無職	60,000円			
中島 章子	無職	60,000円			
古賀 裕基	無職	120,000円			
佐藤 欣一	会社員	120,000円			
その他の寄附	3件	40,000円			
その他の収入					
今 回 計		9,890,000円	今 回 計		7,390,270円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		9,890,000円	総 計		7,390,270円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,000円
	ポスターの作成	870,000円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,140円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,000円
	計	2,149,832円

2

候補者氏名	古 賀 敬 章	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	桔 梗 稚 枝 子
第2回報告分	期間 平成21年9月14日から平成21年10月27日まで			報告書受理年月日	平成21年11月9日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

敬政会

190,790円

その他の寄附

その他の収入

今 回 計

190,790円

前 回 計

9,890,000円

総 計

10,080,790円

支 出

人 件 費

360,000円

家 屋 費

222,081円

(選挙事務所費

222,081円)

(集合会場費

0円)

通 信 費

618,062円

交 通 費

742,244円

印 刷 費

0円

広 告 費

567,494円

文 具 費

0円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

180,639円

今 回 計

2,690,520円

前 回 計

7,390,270円

総 計

10,080,790円

3

候補者氏名	鈴木 幸 治	候補者届出政党 又は所属党派	幸 福 実 現 党	出納責任者氏名	鈴木 幸 治
第 1 回 報 告 分	期 間 平成21年 8 月 3 日から平成21年 8 月29日まで			報 告 書 受 理 年 月 日	平成21年 9 月13日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
幸福実現党		4,186,202円

その他の寄附
その他の収入

今 回 計	4,186,202円
前 回 計	0円
総 計	4,186,202円

支 出

人 件 費	0円
家 屋 費	108,333円
(選挙事務所費)	108,333円)
(集会会場費)	0円)
通 信 費	24,000円
交 通 費	0円
印 刷 費	513,966円
広 告 費	453,867円
文 具 費	3,803円
食 糧 費	738円
休 泊 費	0円
雑 費	32,871円

今 回 計	1,137,578円
前 回 計	0円
総 計	1,137,578円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

4

候補者氏名	渡邊 具能	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	廣 渡 常 信
第1回報告分	期間 平成21年8月1日から平成21年9月9日まで			報告書受理年月日	平成21年9月11日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業)
自由民主党福岡県第四選挙区支部

(寄附額)
5,000,000円

その他の寄附
その他の収入

8,000,000円

今回計
前回計
総計

13,000,000円
0円
13,000,000円

支 出

人件費

1,717,500円

家屋費

1,458,300円

(選挙事務所費)

645,600円)

(集会会場費)

812,700円)

通信費

0円

交通費

1,296,050円

印刷費

2,505,720円

広告費

2,339,915円

文具費

106,460円

食糧費

271,068円

休泊費

162,000円

雑費

1,186,946円

今回計
前回計
総計

11,043,959円
0円
11,043,959円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,122,216円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	2,402,877円

5

候補者氏名	渡邊 具能	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	廣 渡 常 信
第2回報告分	期間 平成21年9月10日から平成21年10月2日まで			報告書受理年月日	平成21年10月8日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今 回 計
前 回 計
総 計

0円
13,000,000円
13,000,000円

支 出

人 件 費

家 屋 費

(選挙事務所費)

(集会会場費)

通 信 費

交 通 費

印 刷 費

広 告 費

文 具 費

食 糧 費

休 泊 費

雑 費

今 回 計
前 回 計
総 計

0円
0円
0円)
0円)
733,920円
0円
0円
0円
0円
0円
0円
101,040円
834,960円
11,043,959円
11,878,919円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第5区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 25,199,600円
- 3 報告書の要旨

1

候補者氏名	鷗 卓 徳	候補者届出政党 又は所属党派	幸 福 実 現 党	出納責任者氏名	金 子 陽 一
第1回報告分	期間 平成21年7月30日から平成21年9月1日まで			報告書受理年月日	平成21年9月9日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
幸福実現党		4,017,242円
長島 聡夫	無職	50,000円

その他の寄附	2件	20,000円
その他の収入		

今 回 計	4,087,242円
前 回 計	0円
総 計	4,087,242円

支 出

人 件 費	0円
家 屋 費	34,667円
(選挙事務所費)	34,667円
(集会会場費)	0円
通 信 費	28,080円
交 通 費	16,894円
印 刷 費	480,977円
広 告 費	310,032円
文 具 費	2,639円
食 糧 費	5,071円
休 泊 費	0円
雑 費	113,877円

今 回 計	992,237円
前 回 計	0円
総 計	992,237円

項 目	金 額
選挙運動用通常葉書の作成	0円
ビラの作成	0円
ポスターの作成	0円
選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
計	0円

支出のうち公費負担相当額

2

候補者氏名	楠 田 大 蔵	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	松 本 弘 美
第 1 回 報 告 分	期 間 平成21年7月21日から平成21年9月9日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人 件 費		939,525円
民主党		5,000,000円	家 屋 費		384,250円
			(選挙事務所費)		268,420円)
			(集合会場費)		115,830円)
その他の寄附			通 信 費		14,220円
その他の収入		2,000,000円	交 通 費		377,526円
			印 刷 費		1,856,182円
			広 告 費		1,734,741円
			文 具 費		1,181,060円
			食 糧 費		560,833円
			休 泊 費		116,850円
			雑 費		27,450円
今 回 計		7,000,000円	今 回 計		7,192,637円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		7,000,000円	総 計		7,192,637円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,130,982円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	2,411,643円

3

候補者氏名	楠田大蔵	候補者届出政党 又は所属党派	民主党	出納責任者氏名	松本弘美
第2回報告分	期間 平成21年9月10日から平成21年10月6日まで			報告書受理年月日	平成21年10月13日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今 回 計
前 回 計
総 計

0円
7,000,000円
7,000,000円

支 出

人 件 費

家 屋 費

(選挙事務所費)

(集会会場費)

通 信 費

交 通 費

印 刷 費

広 告 費

文 具 費

食 糧 費

休 泊 費

雑 費

今 回 計
前 回 計
総 計

0円
0円
0円)
0円)
154,217円
0円
0円
0円
0円
0円
0円
107,389円
261,606円
7,192,637円
7,454,243円

4

候補者氏名	原田義昭	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	倉島守
第1回報告分	期間 平成21年7月1日から平成21年9月14日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
自由民主党福岡県第5選挙区支部		5,000,000円
21世紀政経会		6,000,000円

その他の寄附

その他の収入	5,000,000円
--------	------------

今回計	16,000,000円
前回計	0円
総計	16,000,000円

支 出

人件費	1,895,100円
家屋費	946,778円
(選挙事務所費)	946,778円)
(集合会場費)	0円)
通信費	180,995円
交通費	700,835円
印刷費	1,856,182円
広告費	1,504,225円
文具費	686,221円
食糧費	0円
休泊費	92,550円
雑費	141,030円

今回計	8,003,916円
前回計	0円
総計	8,003,916円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,130,982円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	200,000円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	2,056,182円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第6区）
 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 24,703,200円
 3 報告書の要旨

1

候補者氏名	古賀一成	候補者届出政党 又は所属党派	民主 党	出納責任者氏名	廣松敏克
第1回報告分	期間 平成21年6月23日から平成21年9月9日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

民主党

5,000,000円

その他の寄附

その他の収入

2,100,000円

今 回 計

7,100,000円

前 回 計

0円

総 計

7,100,000円

支 出

人 件 費

1,884,000円

家 屋 費

2,247,754円

(選挙事務所費

2,245,402円)

(集合会場費

2,352円)

通 信 費

7,360円

交 通 費

0円

印 刷 費

1,923,320円

広 告 費

759,423円

文 具 費

37,240円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

59,223円

今 回 計

6,918,320円

前 回 計

0円

総 計

6,918,320円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,128,820円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	2,409,481円

2

候補者氏名	古賀一成	候補者届出政党 又は所属党派	民主党	出納責任者氏名	廣松敏克
第2回報告分	期間 平成21年9月10日から平成21年10月2日まで			報告書受理年月日	平成21年10月2日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
緑都創造研究会		4,000,000円
井手 幸一	商業	400,000円

その他の寄附

その他の収入	1,900,000円
--------	------------

今回計	6,300,000円
前回計	7,100,000円
総計	13,400,000円

支 出

人件費	120,000円
家屋費	1,075,300円
(選挙事務所費)	1,075,300円)
(集会会場費)	0円)
通信費	509,606円
交通費	0円
印刷費	0円
広告費	131,943円
文具費	292,997円
食糧費	0円
休泊費	0円
雑費	149,768円
今回計	2,279,614円
前回計	6,918,320円
総計	9,197,934円

3

候補者氏名	古賀一成	候補者届出政党 又は所属党派	民主党	出納責任者氏名	廣松敏克
第3回報告分	期間 平成21年10月3日から平成21年11月9日まで			報告書受理年月日	平成21年11月9日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今	回	計	
前	回	計	
総		計	

0円

13,400,000円

13,400,000円

支 出

人 件 費

0円

家 屋 費

2,031,670円

(選挙事務所費

1,976,800円)

(集合会場費

54,870円)

通 信 費

107,081円

交 通 費

0円

印 刷 費

0円

広 告 費

55,104円

文 具 費

0円

食 糧 費

43,470円

休 泊 費

0円

雑 費

236,514円

今 回 計

2,473,839円

前 回 計

9,197,934円

総 計

11,671,773円

4

候補者氏名	古賀一成	候補者届出政党 又は所属党派	民主党	出納責任者氏名	廣松敏克
第4回報告分	期間 平成21年11月10日から平成21年12月7日まで			報告書受理年月日	平成21年12月7日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今	回	計	
前	回	計	
総		計	

0円

13,400,000円

13,400,000円

支 出

人件費

0円

家屋費

0円

(選挙事務所費)

0円)

(集会会場費)

0円)

通信費

1,681,288円

交通費

0円

印刷費

0円

広告費

0円

文具費

0円

食糧費

0円

休泊費

0円

雑費

0円

今 回 計

1,681,288円

前 回 計

11,671,773円

総 計

13,353,061円

5

候補者氏名	古賀一成	候補者届出政党 又は所属党派	民主党	出納責任者氏名	廣松敏克
第5回報告分	期間 平成21年12月8日から平成21年12月25日まで			報告書受理年月日	平成21年12月25日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今 回 計

前 回 計

総 計

7,110,000円

13,400,000円

20,510,000円

支 出

人 件 費

家 屋 費

(選挙事務所費)

(集会会場費)

通 信 費

交 通 費

印 刷 費

広 告 費

文 具 費

食 糧 費

休 泊 費

雑 費

今 回 計

前 回 計

総 計

0円

1,905,377円

1,905,377円)

0円)

0円

0円

2,620,124円

2,626,769円

0円

0円

0円

0円

7,152,270円

13,353,061円

20,505,331円

6

候補者氏名	佐藤 浩	候補者届出政党 又は所属党派	幸福実現党	出納責任者氏名	佐藤 浩
第1回報告分	期間 平成21年7月20日から平成21年8月29日まで			報告書受理年月日	平成21年9月7日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
幸福実現党		3,968,295円

その他の寄附
その他の収入

今回計	3,968,295円
前回計	0円
総計	3,968,295円

支 出

人件費	0円
家屋費	65,000円
(選挙事務所費)	65,000円)
(集合会場費)	0円)
通信費	24,000円
交通費	14,703円
印刷費	304,150円
広告費	465,195円
文具費	0円
食糧費	2,964円
休泊費	0円
雑費	92,283円

今回計	968,295円
前回計	0円
総計	968,295円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

7

候補者氏名	鳩山 邦夫	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	武田 紀念男
第1回報告分	期間 平成21年8月13日から平成21年9月11日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
石橋 寛	会社役員	1,000,000円

その他の寄附

その他の収入	15,000,000円
--------	-------------

今回計	16,000,000円
前回計	0円
総計	16,000,000円

支 出

人件費	3,651,000円
家屋費	2,689,285円
(選挙事務所費)	1,200,000円)
(集合会場費)	1,489,285円)
通信費	770円
交通費	415,823円
印刷費	1,440,620円
広告費	420,914円
文具費	99,070円
食糧費	233,189円
休泊費	580,410円
雑費	190,279円

今回計	9,721,360円
前回計	0円
総計	9,721,360円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	233,800円
	ビラの作成	378,300円
	ポスターの作成	666,820円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	108,500円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	152,250円
	計	1,699,834円

8

候補者氏名	鳩山 邦夫	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	武田 紀念男
第2回報告分	期間 平成21年9月12日から平成21年10月2日まで			報告書受理年月日	平成21年10月7日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今 回 計
前 回 計
総 計

0円

16,000,000円

16,000,000円

支 出

人 件 費

家 屋 費

(選挙事務所費)

(集合会場費)

通 信 費

交 通 費

印 刷 費

広 告 費

文 具 費

食 糧 費

休 泊 費

雑 費

今 回 計

前 回 計

総 計

0円

244,782円

0円)

244,782円)

185,691円

0円

0円

0円

0円

0円

0円

0円

430,473円

9,721,360円

10,151,833円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第7区）
 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 23,832,000円
 3 報告書の要旨

1

候補者氏名	古賀 誠	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	浜武和子
第1回報告分	期間 平成21年7月23日から平成21年9月2日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業) (寄附額)
 自由民主党福岡県第七選挙区支部 17,160,000円

その他の寄附

その他の収入 2,789,177円

今 回 計 19,949,177円

前 回 計 0円

総 計 19,949,177円

支 出

人 件 費 810,000円

家 屋 費 1,110,246円

(選挙事務所費) 1,001,096円

(集会会場費) 109,150円

通 信 費 0円

交 通 費 0円

印 刷 費 1,867,796円

広 告 費 389,701円

文 具 費 60,242円

食 糧 費 42,576円

休 泊 費 0円

雑 費 0円

今 回 計 4,280,561円

前 回 計 0円

総 計 4,280,561円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,142,596円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	2,230,152円

2

候補者氏名	古賀 誠	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	浜武和子
第2回報告分	期間 平成21年9月3日から平成21年10月5日まで			報告書受理年月日	平成21年10月6日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
稲富 大輔	無職	120,000円
清水 信介	無職	120,000円
田添 史郎	無職	120,000円

その他の寄附

その他の収入

今 回 計	360,000円
前 回 計	19,949,177円
総 計	20,309,177円

支 出

人 件 費

家 屋 費	1,616,000円
(選挙事務所費)	3,679,883円
(集合会場費)	3,596,163円)
83,720円)	
通 信 費	442,741円
交 通 費	0円
印 刷 費	2,917,753円
広 告 費	1,444,275円
文 具 費	129,995円
食 糧 費	16,300円
休 泊 費	36,000円
雑 費	1,980,338円

今 回 計	12,263,285円
前 回 計	4,280,561円
総 計	16,543,846円

3

候補者氏名	野田 国 義	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	諸 富 竜 生
第 1 回 報 告 分	期 間 平成21年7月3日から平成21年9月13日まで			報 告 書 受 理 年 月 日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
民主党		5,000,000円
野田くによし後援会		53,928円
永田 高志	医師	30,000円
木佐木 和幸	自営業	50,000円
隈本 庸夫	会社員	100,000円
富安 一夫	自営業	50,000円
松尾 富子	無職	30,000円
その他の寄附	15件	142,000円
その他の収入		

今 回 計
前 回 計
総 計

5,455,928円
0円
5,455,928円

支 出

人 件 費

家 屋 費	1,205,000円
(選挙事務所費)	196,408円
(集合会場費)	83,328円
通 信 費	113,080円
交 通 費	0円
印 刷 費	90,593円
広 告 費	766,300円
文 具 費	752,648円
食 糧 費	102,728円
休 泊 費	251,392円
雑 費	73,290円
	57,242円

今 回 計
前 回 計
総 計

3,495,601円
0円
3,495,601円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	154,350円
	ビラの作成	233,800円
	ポスターの作成	312,000円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	22,050円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	190,556円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	42,000円
	計	954,756円

5

候補者氏名	野田 国 義	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	諸 富 竜 生
第 3 回 報 告 分	期 間 平成21年9月18日から平成21年10月7日まで			報告書受理年月日	平成21年10月7日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今 回 計	0円
前 回 計	5,455,928円
総 計	5,455,928円

支 出

人 件 費

0円

家 屋 費

2,500円

(選挙事務所費)

0円)

(集会会場費)

2,500円)

通 信 費

49,140円

交 通 費

0円

印 刷 費

0円

広 告 費

280,000円

文 具 費

0円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

20,955円

今 回 計

352,595円

前 回 計

3,789,775円

総 計

4,142,370円

6

候補者氏名	野田 国 義	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	諸 富 竜 生
第4回報告分	期間 平成21年10月8日から平成22年1月31日まで			報告書受理年月日	平成22年2月3日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業) (寄附額)

その他の寄附
その他の収入

今 回 計	0円
前 回 計	5,455,928円
総 計	5,455,928円

支 出

人 件 費	0円
家 屋 費	0円
(選挙事務所費)	0円)
(集会会場費)	0円)
通 信 費	0円
交 通 費	0円
印 刷 費	0円
広 告 費	14,000円
文 具 費	0円
食 糧 費	0円
休 泊 費	0円
雑 費	0円

今 回 計	14,000円
前 回 計	4,142,370円
総 計	4,156,370円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第8区）
 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 24,721,300円
 3 報告書の要旨

1

候補者氏名	麻生太郎	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	山本操一
第1回報告分	期間 平成21年6月2日から平成21年9月7日まで			報告書受理年月日	平成21年9月9日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業)

自由民主党福岡県第八選挙区支部

(寄附額)

6,000,000円

その他の寄附

その他の収入

51,435円

今 回 計

6,051,435円

前 回 計

0円

総 計

6,051,435円

支 出

人 件 費

2,462,350円

家 屋 費

3,507,290円

(選挙事務所費

3,507,290円)

(集会会場費

0円)

通 信 費

0円

交 通 費

0円

印 刷 費

1,876,590円

広 告 費

271,950円

文 具 費

0円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

7,245円

今 回 計

8,125,425円

前 回 計

0円

総 計

8,125,425円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,151,390円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	197,400円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	2,073,990円

2

候補者氏名	大塚 祐子	候補者届出政党 又は所属党派	幸福実現党	出納責任者氏名	小辻 清志
第1回報告分	期間 平成21年7月30日から平成21年9月1日まで			報告書受理年月日	平成21年9月11日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
幸福実現党		4,620,381円

その他の寄附	1件	8,851円
その他の収入		

今回計	4,629,232円
前回計	0円
総計	4,629,232円

支 出

人件費	14,000円
家屋費	81,467円
(選挙事務所費)	81,467円)
(集合会場費)	0円)
通信費	36,000円
交通費	8,928円
印刷費	538,386円
広告費	472,777円
文具費	0円
食糧費	0円
休泊費	7,050円
雑費	238,861円

今回計	1,397,469円
前回計	0円
総計	1,397,469円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

3

候補者氏名	山本 剛 正	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	浜 崎 稔 哉
第 1 回 報 告 分	期 間 平成21年7月18日から平成21年9月13日まで			報 告 書 受 理 年 月 日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
剛山会		10,000,000円

その他の寄附	4 件	40,000円
その他の収入		

今 回 計	10,040,000円
前 回 計	0円
総 計	10,040,000円

支 出

人 件 費	1,080,000円
家 屋 費	1,021,750円
(選挙事務所費 (集合会場費	1,021,750円) 0円)
通 信 費	1,118,447円
交 通 費	9,719円
印 刷 費	2,648,200円
広 告 費	1,970,063円
文 具 費	641,440円
食 糧 費	89,646円
休 泊 費	0円
雑 費	204,622円

今 回 計	8,783,887円
前 回 計	0円
総 計	8,783,887円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	245,000円
	ビラの作成	455,000円
	ポスターの作成	1,104,000円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	150,000円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	185,000円
	計	2,341,192円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第9区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 25,011,500円
- 3 報告書の要旨

1	候補者氏名	青木 信 恭	候補者届出政党 又は所属党派	日 本 共 産 党	出納責任者氏名	井 藤 利 昭
	第1回報告分	期間 平成21年7月22日から平成21年9月4日まで			報告書受理年月日	平成21年9月10日

収 入		支 出	
主たる寄附		人 件 費	600,000円
(氏名・団体名)	(職業)	家 屋 費	226,000円
日本共産党八幡戸畑遠賀地区委員会		(選挙事務所費)	226,000円)
日本共産党若松地区委員会		(集会会場費)	0円)
日本共産党福岡県委員会	(寄附額)	通 信 費	0円
	900,000円	交 通 費	0円
	300,000円	印 刷 費	848,275円
	810,160円	広 告 費	277,875円
その他の寄附		文 具 費	0円
その他の収入		食 糧 費	6,710円
		休 泊 費	0円
		雑 費	14,786円
今 回 計	2,010,160円	今 回 計	1,973,646円
前 回 計	0円	前 回 計	0円
総 計	2,010,160円	総 計	1,973,646円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

2

候補者氏名	緒方 林太郎	候補者届出政党 又は所属党派	民主 党	出納責任者氏名	緒方 光 隆
第1回報告分	期間 平成21年7月21日から平成21年9月8日まで			報告書受理年月日	平成21年9月11日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
民主党		5,000,000円

その他の寄附

その他の収入	700,081円
--------	----------

今回計	5,700,081円
前回計	0円
総計	5,700,081円

支 出

人件費	540,000円
家屋費	426,147円
(選挙事務所費)	161,595円)
(集合会場費)	264,552円)
通信費	15,997円
交通費	83,258円
印刷費	1,679,748円
広告費	1,271,005円
文具費	71,966円
食糧費	127,060円
休泊費	22,500円
雑費	14,847円

今回計	4,252,528円
前回計	0円
総計	4,252,528円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	234,500円
	ビラの作成	434,000円
	ポスターの作成	997,248円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	156,000円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	200,000円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	144,000円
	計	2,165,748円

3

候補者氏名	緒方 林太郎	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	緒方 光 隆
第2回報告分	期間 平成21年9月9日から平成21年10月2日まで			報告書受理年月日	平成21年10月5日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今	回	計	
前	回	計	
総		計	

0円

5,700,081円

5,700,081円

支 出

人 件 費

0円

家 屋 費

0円

(選挙事務所費)

0円)

(集会会場費)

0円)

通 信 費

539,411円

交 通 費

0円

印 刷 費

0円

広 告 費

0円

文 具 費

0円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

0円

今 回 計

539,411円

前 回 計

4,252,528円

総 計

4,791,939円

4

候補者氏名	三原朝彦	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	喜々津義照
第1回報告分	期間 平成21年7月24日から平成21年9月10日まで			報告書受理年月日	平成21年9月14日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業)

自由民主党福岡県第九選挙区支部 11,000,000円

国際政経研究会 3,000,000円

その他の寄附

その他の収入

今回計 14,000,000円

前回計 0円

総計 14,000,000円

支 出

人件費 3,817,800円

家屋費 2,011,400円

(選挙事務所費 1,702,075円)

(集合会場費 309,325円)

通信費 50,000円

交通費 9,654円

印刷費 1,858,128円

広告費 816,911円

文具費 92,536円

食糧費 8,544円

休泊費 0円

雑費 537,402円

今回計 9,202,375円

前回計 0円

総計 9,202,375円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,132,928円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	2,413,589円

5

候補者氏名	三原朝彦	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	喜々津義照
第2回報告分	期間 平成21年9月11日から平成21年10月14日まで			報告書受理年月日	平成21年10月16日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)

(職業)

(寄附額)

その他の寄附

その他の収入

今 回 計
前 回 計
総 計

0円
14,000,000円
14,000,000円

支 出

人 件 費

家 屋 費

(選挙事務所費)

(集会会場費)

通 信 費

交 通 費

印 刷 費

広 告 費

文 具 費

食 糧 費

休 泊 費

雑 費

今 回 計
前 回 計
総 計

0円
0円
0円)
0円)
1,153,178円
0円
0円
0円
0円
0円
0円
300,000円
1,453,178円
9,202,375円
10,655,553円

6

候補者氏名	八野知子	候補者届出政党 又は所属党派	幸福実現党	出納責任者氏名	八野知子
第1回報告分	期間 平成21年7月30日から平成21年8月29日まで			報告書受理年月日	平成21年9月10日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
幸福実現党		4,092,580円

その他の寄附	1件	26,000円
その他の収入		

今回計	4,118,580円
前回計	0円
総計	4,118,580円

支 出

人件費	0円
家屋費	26,000円
(選挙事務所費)	26,000円)
(集合会場費)	0円)
通信費	24,000円
交通費	2,320円
印刷費	466,786円
広告費	432,933円
文具費	4,629円
食糧費	2,544円
休泊費	0円
雑費	122,377円

今回計	1,081,589円
前回計	0円
総計	1,081,589円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第10区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 25,302,300円
- 3 報告書の要旨

候補者氏名	川上 憲 信	候補者届出政党 又は所属党派	幸 福 実 現 党	出納責任者氏名	川 上 憲 信
第1回報告分	期間 平成21年7月30日から平成21年8月31日まで			報告書受理年月日	平成21年9月9日

収 入			支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人件費		0円
幸福実現党		3,988,508円	家屋費		26,000円
			(選挙事務所費)		26,000円)
			(集会会場費)		0円)
			通信費		25,410円
			交通費		800円
			印刷費		428,388円
			広告費		396,380円
			文具費		996円
			食糧費		599円
その他の寄附	2件	39,000円	休泊費		0円
その他の収入			雑費		77,196円
今回計		4,027,508円	今回計		955,769円
前回計		0円	前回計		0円
総計		4,027,508円	総計		955,769円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

2

候補者氏名	城井 崇	候補者届出政党 又は所属党派	民主 党	出納責任者氏名	早見 はるみ
第1回報告分	期間 平成21年7月21日から平成21年9月8日まで			報告書受理年月日	平成21年9月10日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
民主党		5,000,000円
城井たかし政策研究会		3,000,000円
原 明生	会社役員	100,000円
塚本 秀雄	会社役員	30,000円
築城 健義	医師	50,000円
榎本 巳之助	会社役員	1,000,000円
山本 一郎	会社役員	50,000円
山本 幸子	会社役員	50,000円
古岡 富士生	自営	50,000円
山下 徹	会社役員	75,000円
田中 孝文	会社役員	100,000円
築城 則子	自営	50,000円
その他の寄附	26件	226,000円
その他の収入		3,000,000円

今 回 計	12,781,000円
前 回 計	0円
総 計	12,781,000円

支 出

人 件 費	家 屋 費	(選挙事務所費)	(集合会場費)	通 信 費	交 通 費	印 刷 費	広 告 費	文 具 費	食 糧 費	休 泊 費	雑 費
1,995,000円	1,205,953円	1,188,753円)	17,200円)	259,818円	41,490円	2,222,400円	2,057,052円	245,635円	335,427円	0円	466,402円

今 回 計	8,829,177円
前 回 計	0円
総 計	8,829,177円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	220,500円
	ビラの作成	426,300円
	ポスターの作成	798,000円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	1,807,156円

3

候補者氏名	城 井 崇	候補者届出政党 又は所属党派	民 主 党	出納責任者氏名	早 見 はるみ
第2回報告分	期間 平成21年9月9日から平成21年10月5日まで			報告書受理年月日	平成21年10月6日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業) (寄附額)

その他の寄附
その他の収入

今 回 計	0円
前 回 計	12,781,000円
総 計	12,781,000円

支 出

人 件 費	0円
家 屋 費	0円
(選挙事務所費)	0円)
(集会会場費)	0円)
通 信 費	433,345円
交 通 費	0円
印 刷 費	0円
広 告 費	0円
文 具 費	0円
食 糧 費	0円
休 泊 費	0円
雑 費	148,066円

今 回 計	581,411円
前 回 計	8,829,177円
総 計	9,410,588円

4

候補者氏名	篠田 清	候補者届出政党 又は所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	永田 浩一
第1回報告分	期間 平成21年8月1日から平成21年9月4日まで			報告書受理年月日	平成21年9月7日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業)

日本共産党門司・小倉地区委員会
日本共産党福岡県委員会

(寄附額)

590,993円

812,550円

その他の寄附

その他の収入

今回計
前回計
総計

1,403,543円

0円

1,403,543円

支 出

人件費

84,000円

家屋費

211,000円

(選挙事務所費

200,000円)

(集合会場費

11,000円)

通信費

30,000円

交通費

1,890円

印刷費

812,550円

広告費

220,500円

文具費

18,853円

食糧費

0円

休泊費

0円

雑費

24,750円

今回計

1,403,543円

前回計

0円

総計

1,403,543円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

5

候補者氏名	西川京子	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	徳永晃久
第1回報告分	期間 平成21年6月30日から平成21年9月3日まで			報告書受理年月日	平成21年9月11日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
山田 泰史	医師	200,000円
杉本 卓也	医師	50,000円
自由民主党福岡県第十選挙区支部		10,525,000円

その他の寄附

その他の収入

今回計	10,775,000円
前回計	0円
総計	10,775,000円

支 出

人件費

2,442,000円

家屋費

2,056,037円

(選挙事務所費

1,245,217円)

(集会会場費

810,820円)

通信費

2,547円

交通費

1,008,443円

印刷費

1,859,236円

広告費

2,023,231円

文具費

229,938円

食糧費

413,290円

休泊費

46,200円

雑費

235,225円

今回計	10,316,147円
前回計	0円
総計	10,316,147円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,134,036円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	2,414,697円

6

候補者氏名	西川京子	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	徳永晃久
第2回報告分	期間 平成21年9月4日から平成21年10月30日まで			報告書受理年月日	平成21年11月4日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業)

(寄附額)

自由民主党福岡県第十選挙区支部

1,289,068円

その他の寄附

その他の収入

今 回 計

1,289,068円

前 回 計

10,775,000円

総 計

12,064,068円

支 出

人 件 費

0円

家 屋 費

0円

(選挙事務所費)

0円)

(集合会場費)

0円)

通 信 費

1,162,311円

交 通 費

126,757円

印 刷 費

0円

広 告 費

0円

文 具 費

0円

食 糧 費

0円

休 泊 費

0円

雑 費

0円

今 回 計

1,289,068円

前 回 計

10,316,147円

総 計

11,605,215円

- 1 選挙の種類 平成21年8月30日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙 (福岡県第11区)
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額 (法定選挙運動費用額) 23,205,400円
- 3 報告書の要旨

1	候補者氏名	小 迫 日出典	候補者届出政党 又は所属党派	幸 福 実 現 党	出納責任者氏名	小 迫 日出典
	第1回報告分	期間 平成21年7月30日から平成21年9月10日まで			報告書受理年月日	平成21年9月11日

収 入			支 出		
主たる寄附			人件費		0円
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家屋費		86,667円
幸福実現党		4,331,095円	(選挙事務所費)		86,667円)
			(集会会場費)		0円)
			通信費		24,000円
			交通費		0円
			印刷費		470,962円
			広告費		361,218円
			文具費		12,042円
			食糧費		0円
その他の寄附	2件	17,883円	宿泊費		0円
その他の収入			雑費		116,706円
今 回 計		4,348,978円	今 回 計		1,071,595円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		4,348,978円	総 計		1,071,595円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	0円
	ビラの作成	0円
	ポスターの作成	0円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
	計	0円

2

候補者氏名	武田良太	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	大塚伸一
第1回報告分	期間 平成21年7月31日から平成21年9月8日まで			報告書受理年月日	平成21年9月13日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
自由民主党福岡県第十一選挙区支部		15,000,000円

その他の寄附

その他の収入

今回計	15,000,000円
前回計	0円
総計	15,000,000円

支 出

人件費	1,588,000円
家屋費	1,259,570円
(選挙事務所費 (集会会場費	1,259,570円) 0円)
通信費	0円
交通費	5,720円
印刷費	1,025,682円
広告費	832,850円
文具費	173,591円
食糧費	168,462円
休泊費	73,200円
雑費	1,175,286円
今回計	6,302,361円
前回計	0円
総計	6,302,361円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	213,150円
	ビラの作成	426,300円
	ポスターの作成	386,232円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	189,000円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,000円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	180,000円
	計	1,596,682円

3

候補者氏名	武田良太	候補者届出政党 又は所属党派	自由民主党	出納責任者氏名	大塚伸一
第2回報告分	期間 平成21年9月9日から平成21年10月6日まで			報告書受理年月日	平成21年10月6日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名) (職業) (寄附額)

その他の寄附
その他の収入

今 回 計	0円
前 回 計	15,000,000円
総 計	15,000,000円

支 出

人 件 費

家 屋 費

(選挙事務所費)

(集会会場費)

通 信 費

交 通 費

印 刷 費

広 告 費

文 具 費

食 糧 費

休 泊 費

雑 費

今 回 計	5,409,245円
前 回 計	6,302,361円
総 計	11,711,606円

0円

4,377,161円

4,377,161円)

0円)

158,819円

0円

0円

400,000円

170,000円

0円

0円

303,265円

4

候補者氏名	山口 はるな	候補者届出政党 又は所属党派	社会民主党	出納責任者氏名	西村 宣 敏
第1回報告分	期間 平成21年5月10日から平成21年9月7日まで			報告書受理年月日	平成21年9月12日

収 入

主たる寄附

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)
山口はるな後援会		1,500,000円
社会民主党福岡県連合		6,000,000円
社会民主党九州ブロック協議会		1,010,000円

その他の寄附

その他の収入	300,000円
--------	----------

今回計	8,810,000円
前回計	0円
総計	8,810,000円

支 出

人件費	4,260,000円
家屋費	354,268円
(選挙事務所費)	354,268円)
(集会会場費)	0円)
通信費	159,579円
交通費	46,847円
印刷費	2,335,145円
広告費	891,461円
文具費	57,246円
食糧費	113,860円
休泊費	304,450円
雑費	138,469円
今回計	8,661,325円
前回計	0円
総計	8,661,325円

	項 目	金 額
支出のうち公費負担相当額	選挙運動用通常葉書の作成	262,500円
	ビラの作成	462,700円
	ポスターの作成	1,145,320円
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成	160,164円
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	202,192円
	個人演説会の立札及び看板の類の作成	193,105円
	計	2,425,981円

5

候補者氏名	山下 登美子	候補者届出政党 又は所属党派	日本共産党	出納責任者氏名	福田 直
第1回報告分	期間 平成21年7月15日から平成21年9月4日まで			報告書受理年月日	平成21年9月9日

収 入		支 出	
主たる寄附		人件費	150,000円
(氏名・団体名)	(職業)	家屋費	30,000円
日本共産党京築地区委員会		(選挙事務所費)	30,000円)
	(寄附額)	(集合会場費)	0円)
日本共産党田川地区委員会	530,000円	通信費	144,000円
日本共産党福岡県委員会	500,000円	交通費	32,132円
熊谷 正信 農業	60,000円	印刷費	837,800円
その他の寄附		広告費	335,000円
その他の収入		文具費	0円
		食糧費	0円
		休泊費	0円
		雑費	0円
今回計	1,590,000円	今回計	1,528,932円
前回計	0円	前回計	0円
総計	1,590,000円	総計	1,528,932円

項 目	金 額
選挙運動用通常葉書の作成	0円
ビラの作成	0円
ポスターの作成	0円
選挙事務所の立札及び看板の類の作成	0円
選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の作成	0円
個人演説会の立札及び看板の類の作成	0円
計	0円

支出のうち公費負担相当額

監査委員

監査公表第18号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項の規定に基づく行政監査「NPO
・ボランティアとの協働について」を実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成22年3月5日

福岡県監査委員	工藤 壽文
同	進谷 庸助
同	伊藤 龍峰
同	日野 喜美男

平成21年度

行政監査結果報告書

(NPO・ボランティアとの協働について)

福岡県監査委員

目次

第1	監査概要	1
1	行政監査テーマ	1
2	テーマ選定理由	1
3	監査対象機関及び監査対象事業	1
	(1) 監査対象機関	1
	(2) 監査対象事業	1
4	監査の視点	1
	(1) 社会活動推進課	1
	(2) 協働事業実施所属	2
5	監査の実施方法	2
6	監査の期間	2
第2	NPO・ボランティアの状況	2
1	NPO・ボランティアの概念	2
	(1) NPO・ボランティア団体の定義	2
	(2) 協働の定義	3
2	NPO・ボランティアの状況	3
	(1) 認証法人数	3
	(2) 地域別認証法人数	4
	(3) 活動分野別法人数	4
	(4) ボランティア等の状況	4
3	協働事業の概要	4
	(1) 協働の推進体制	4
	(2) 協働事業の件数	4
第3	調査結果	6
1	社会活動推進課	6
	(1) NPO・ボランティアとの協働推進	6
	(2) NPO・ボランティアの活動推進	6
	(3) NPO法の認証	7
2	協働事業実施所属	7
	(1) 県民サービス向上事業	7
	(2) 県民サービス向上事業以外の協働事業	7
3	アンケート調査結果の概要	12
第4	監査結果及び意見	13
1	協働に対する県職員意識醸成について	13
2	協働事業の協議について	13
3	協働事業の評価、反映について	13
4	NPO・ボランティアの基盤強化について	13
5	活動環境整備のための効果的な支援措置について	13
6	公募における応募団体の拡大について	13
7	企業とNPO・ボランティアとの協働について	13
8	NPO・ボランティアの活動に対する広報や啓発について	13
第5	むすび	15
別紙1	監査対象機関	16
別紙2	アンケート調査結果	18

第1 監査概要

1 行政監査テーマ 「NPO・ボランティアとの協働について」

2 テーマ選定理由

新たな地域的な課題や社会的課題に対して、NPOやボランティアの活動は、今後ますます活発になると考えられ、その存在の重要性が増している。また、企業の社会貢献活動が徐々に浸透しており、NPO・ボランティアとの連携協力も期待されている。

本県では、「ふくおか新世紀計画」第二次実施計画及び第三次実施計画において、NPO・ボランティアとの活動を促進するための環境整備を進めるとともに、これまでの公的主体が担ってきたサービス分野や新たな県民ニーズに対応するサービス分野において、社会的使命感と専門性を有するNPO・ボランティアとの協働を積極的に進めることとしている。

このため、県とNPO・ボランティアとの協働事業が適切に推進されているか、NPO・ボランティアが活動しやすい環境は整備されているかなどについて検証するため選定した。

県では、「ボランティア団体・NPOと行政、企業との協働に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）及び「ボランティア団体・NPOとの協働マニュアル」（以下、「マニュアル」という。）に基づいて協働事業を進めることとしている。

3 監査対象機関及び監査対象事業

協働事業の推進とNPO・ボランティアの活動促進の担当課である新社会推進部社会活動推進課を対象とした。知事部局、教育庁及び警察本部の本庁並びに各種行政委員会（以下、「本庁」という。）については、協働事業を実施しているすべての課（室）を対象とし、それぞれ1事業を選定した。

出先機関については、監査効率を考慮し、知事部局の各部、教育庁及び警察本部ごとに最も事業実施数の多い2所属のすべての事業を選定した。

(1) 監査対象機関（別紙1のとおり）

協働事業の推進担当課	新社会推進部社会活動推進課
協働事業実施所属	4 6 所属

(2) 監査対象事業（別紙1のとおり）

6 3 事業

4 監査の視点

社会活動推進課については、協働事業の推進及びNPO・ボランティアの活動の環境整備が適切になされているか、協働事業実施所属については、各協働事業が適切に実施されているかについて、主に次の視点から監査した。

(1) 社会活動推進課

- ア 協働の推進体制は整備されているか
- イ 活動環境整備のための効果的な支援措置が講じられているか
- ウ 協働事業への支援が十分であるか
- エ 参入機会が確保されているか
- オ NPO・ボランティアの活動に対する広報や啓発が効果的に行われているか

(2) 協働事業実施所屬

- ア NPO・ボランティアと十分に事前協議が行われているか
- イ 経済的かつ効率的で有効な事業となっているか
- ウ 効果的な協働形態になっているか
- エ 協働事業の目的、役割分担、責任の所在等は明確になっているか
- オ 協働事業の評価、反映を十分に行っているか

5 監査の実施方法

監査対象機関から提出された監査調書等に基づき事務局職員によるヒアリングを行うとともに、新社会推進部長からの概要聴取を実施した。

また、監査対象機関が実施した協働事業の相手方であるNPO・ボランティアに対して、アンケート調査を行った。(別紙2のとおり)

6 監査の期間

平成21年10月14日から平成22年1月25日

第2 NPO・ボランティアの状況

1 NPO・ボランティアの概念

(1) NPO・ボランティア団体の定義

本県では平成15年に策定した基本指針の中で、NPO・ボランティア団体の基本的な性格である「自主性・自発性」「自立性」「公益性・社会性」「多元性」「非営利性」などを考慮して、次のとおり定義している。

「ボランティア団体・NPOとは、不特定かつ多数のものの利益の増進のため、自発的に社会貢献活動を行う、営利を目的としない民間団体」

(2) 協働の定義

本県では基本指針の中で次のとおり定義している。

「協働とは、ボランティア団体・NPO、行政、企業のそれぞれの主体性・自発性のもとに、互いの特性を認識・尊重し合いながら、対等な立場で、共通の目的を達成するため協力・協調すること」

主な協働の形態

協働委託：行政がボランティア団体・NPOに対して、協働になじむ事業を委託する形態（通常の企業等への委託とは異なり、お互いに目的を共有できる事業について意見交換をしながら、相互の役割を尊

重し、ボランティア団体・NPOの特性を活かせるよう、委託内容を検討する。)

補助：ボランティア団体・NPOが主体的に行う公益性の高い事業等に対し、その事業等を育成・助長するため金銭等を交付する形態
実行委員会・協議会：ボランティア団体・NPOと行政で構成された実行委員会等が主催者となって事業を行う形態

共催：ボランティア団体・NPOと行政が主催者となって共同で一つの事業を行う形態

事業計画段階への参加：事業検討の際にボランティア団体・NPOから提案を受けるなど、県民ニーズや協働事業に関する意見を求める形態

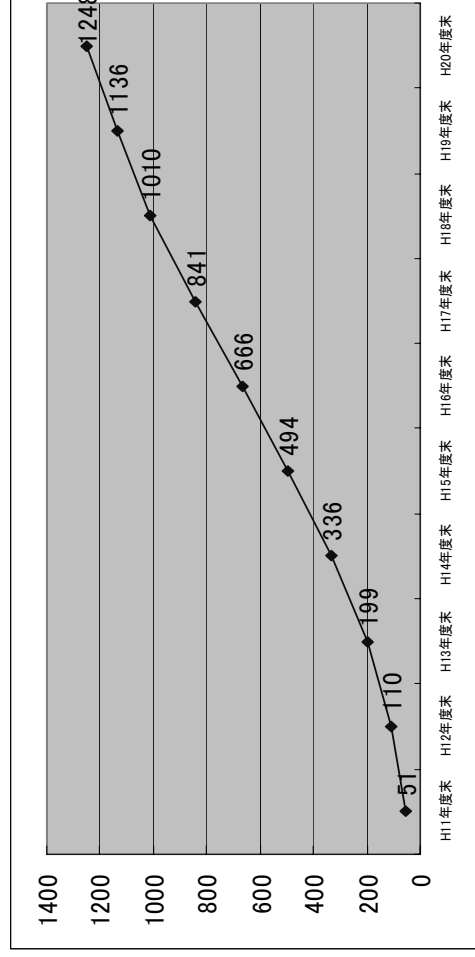
後援：ボランティア団体・NPOが行う公益性の高い事業に対し、「福岡県」の後援名義の使用を認めて支援する形態

情報交換・情報提供：双方が持っている情報を積極的に提供し、活用し合う形態

2 NPO・ボランティアの状況

(1) 認証法人数

特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号。以下「NPO法」という。）に基づき、認証された法人（以下、「NPO法人」という。）のうち県内の法人数は、平成11年度以降毎年増加しており、平成21年3月末日現在、1,248法人である。年度別NPO法人数の推移は次のとおりである。



（社会活動推進課調べ）

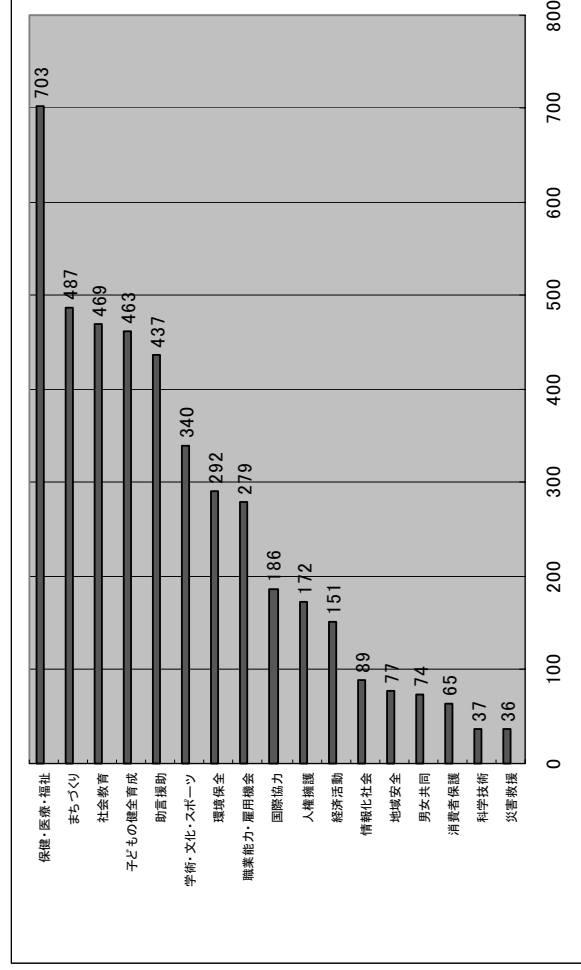
(2) 地域別NPO法人数(平成20年度末)

広域行政区別のNPO法人数は次のとおりである。

地域名	法人件数
福岡地域	692
北九州地域	296
筑後地域	157
筑豊地域	103
合計	1,248

(社会活動推進課調べ)

(3) 活動分野別NPO法人数(平成20年度末)
活動分野別の法人数は次のとおりである。



一つの法人が複数の活動分野を行う場合があるため、合計はNPO法人数と一致しない。
(社会活動推進課調べ)

(4) ボランティア等の状況

ボランティア等は、特に県に対する届出等が必要ではなく、任意に活動しているものであり、その実態を詳細に把握することは難しいが、福岡県NPO・ボランティアセンター(以下、「NPO・ボランティアセンター」という。)を利用する団体については、約700団体を把握している。

3 協働事業の概要

(1) 協働の推進体制

本県では、基本指針に基づき、県における協働の考え方や推進方策を示すとともに、市町村、企業との連携を含め、全県的に協働を推進するための環境づくりを進めている。

県における推進体制としては、NPO・ボランティアセンターにおいて、NPO

・ボランティアとの協働事業の推進とNPO・ボランティアの活動の促進を図るとともに、NPO法の認証業務をはじめ、NPO・ボランティアからの相談に応じるなど、一元化している。

その他、マニュアルを作成し、協働事業の考え方や進め方を示しており、職員は、マニュアルを参考にNPO・ボランティアとの各種協働事業を実施することとしている。

平成20年9月に設置した「NPO・ボランティア団体と企業、行政との協働推進委員会」から平成21年4月に「NPO・ボランティアと企業、行政との協働についての提言」を受けている。

その中では、三つの目標として、「協働の理解を深めよう」、「NPO・ボランティアと企業、行政の協働を具体的に進めよう」、「NPO・ボランティアの自立に向けた活動基盤を強化しよう」と定め、達成のための7つの方策が提言された。

NPO・ボランティアセンターの概要

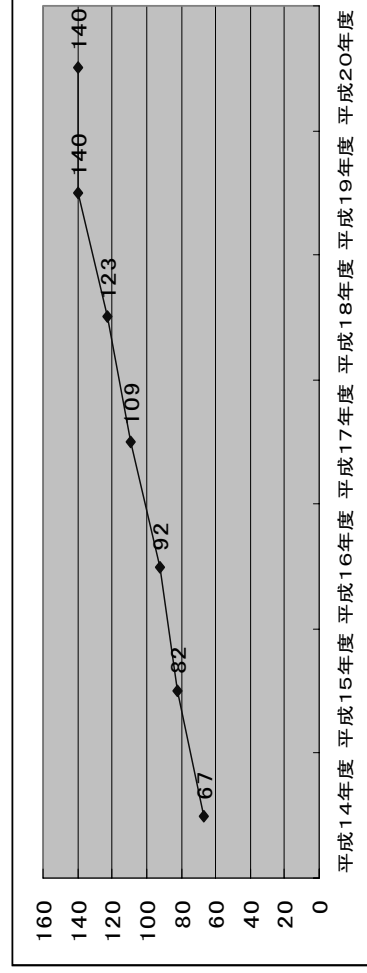
- ・ 職員体制 県職員10名、相談員（委託）4名
- ・ 設置経緯 平成12年9月 県民ボランティア総合センター設置（クローバープラザ内）NPOに運営委託
平成16年3月 福岡県NPO・ボランティア支援センターに改称
平成17年4月 協働事業強化のため、県職員2名配置
平成18年5月 法人認証業務と協働事業の推進及び活動促進業務を一元化するため、吉塚合同庁舎に移転
福岡県NPO・ボランティアセンターに改称

(2) 協働事業の件数

社会活動推進課で把握している協働事業は、平成20年度で知事部局10部54所

属
107事業、教育庁11所属29事業、警察本部3所属4事業、計140事業であり、うち、10事業が社会活動推進課が呼びかけて事業課が実施する「NPOとの協働による県民サービス向上事業」（以下、「県民サービス向上事業」という。）で、協働を促進するための先導的モデル事業として実施しているものである。

協働事業件数の推移は次のとおりである。



（社会活動推進課調べ）

第3 調査結果

1 社会活動推進課

(1) NPO・ボランティアとの協働推進

ア NPO・ボランティアからの提案公募事業の実施

平成20年度から県民サービス向上事業として、NPO・ボランティアからの自由な提案に基づいた事業や各所属からの課題提案に基づく事業について、NPO・ボランティアから企画提案を受け、優れた企画案を提案したNPO・ボランティアに対して協働委託を行う事業である。(事業実施は、当該事業を所管する所属が行う)

イ 協働事業の取組への働きかけ

知事部局の各部、教育庁及び警察本部の企画広報監等による協働推進員会議(以下、「協働推進員会議」という。)を通じて、県民サービス向上事業への提案を働きかけている。

協働事業に関する各所属からの協議に対しては、随時対応するとともに、協働事業を所管する所属に対して、助言・情報提供等を行っている。

ウ 協働事業の推進

毎年、県の各所属及び市町村に対して、協働事業の実施状況調査を行い、その状況の把握に努めている。

また、協働事業の成果が特に顕著な団体を表彰しており、平成20年度は、NPO・ボランティア5団体、企業1団体、行政1団体、計7団体を表彰している。

エ 広報

協働事業の概要は、県ホームページに掲載しているほか、事業の開始や企画提案募集時に県政記者クラブへの資料提供や、市町村・NPO・ボランティアへのチラシの配付等を行っている。

また、優良事例等については協働事例集を作成し、県の各所属やNPO・ボランティアに配付するとともに、県ホームページ上で公表している。

NPO・ボランティアの活動状況については、平成20年度、情報誌「コンテ」を6,500部、年4回制作し、市町村及びNPO・ボランティアに配付している。さらに、県ホームページの「協働Web」において、NPO・ボランティアが活動情報や取組情報等を登録し、閲覧できるようにしている。また、イベントやセミナー等の開催情報の発信や、希望者約1,800団体に月2回、メールマガジンの発信をしている。

オ 市町村とNPO・ボランティアとの協働

市町村とは、日頃から情報交換・連絡調整に努めており、市町村と合同で、県民、NPO・ボランティアを対象としたワークショップを開催している。

また、県内13市町NPOセンターとの連絡会議を年1回開催し、県内4ブロックで市町村担当課長会議を各1回及び県・政令市・中核市による会議を年2回開催するなどその連携強化に努めている。

カ 企業とNPO・ボランティアとの協働

企業とNPO・ボランティアとはお互いに情報が不足している状況であり、県では、平成21年度に企業約3,300社に対してNPO・ボランティアへの協働に対する関心の度合いなどの実態調査を行っている。また、全国に先駆けて企業が

らの協働事業テーマの募集、NPO・ボランティアからの協働事業企画案の募集をする「NPO・企業による元気なふくおか共創事業」を実施し、企業とNPO・ボランティアとの調整役となっている。

(2) NPO・ボランティアの活動推進

ア 県職員等への意識醸成

協働推進員会議を年2回開催し、県の各所属に対し、協働事業取組の働きかけ、協働に対する普及啓発を行っている。また、職員研修所で実施する主任昇任研修、課題研修においても、協働に関する研修を行うなど、県職員等の意識醸成を図るとともに、市町村職員も含めた行政職員研修を年1回開催している。

イ NPO・ボランティアの基盤強化

NPO・ボランティア向けの会計・税務セミナーを年60回、IT活用及び企画提案力セミナー等を年24回、協働推進セミナーを年6回開催し、NPO・ボランティアの基盤強化に取り組んでいる。また、平成20年度から21年度にかけてNPO・ボランティアに対し、求職者約50人を6ヶ月程度、専門的なスキルを持った人材を派遣するNPO活動基盤強化事業を実施している。

ウ NPO・ボランティアからの相談対応

NPO・ボランティアからの相談には、NPO・ボランティアセンターにおいて窓口を設置し、4名の相談員を配置しており、平日9時から20時まで、日曜日は、9時から17時まで対応し、税金、会計、雇用等のNPO・ボランティアの運営・活動に関する相談に応じている。

また、弁護士、税理士及び社会保険労務士等の専門家による相談会として、平成20年度は4回「なんでも相談会」を開催した。

法人の設立等に関する相談件数は、平成20年度、1,235件であった。相談業務については、週1回、水曜日に説明会を行い、個別の相談についても予約相談（火、木、日曜日）に応じており、第1・第3木曜日は北九州市市民活動サポートセンターに赴いて実施している。

(3) NPO法の認証

NPO法に定める法人設立の要件に適合しているかどうかの審査を行い、認証の決定をしており、平成20年度のNPO法人の認証件数は138件であった。

NPO法人からは、毎年、事業報告書等の報告を求めており、3年以上に亘り報告のない団体は、認証を取り消すことができ、平成20年度は、8件が取り消された。

2 協働事業実施所属

協働事業については、46所属、63事業を対象として調査を行った。主な調査結果は次のとおりである。

(1) 県民サービス向上事業

所属名	情報政策課	協働形態	協働委託
事業名	天神・大名W i f i 化プロジェクト事業	費用	5,408千円
協働内容	来訪者の利便性向上や地域の振興を図るため、天神・大名地区に無線LAN環境を用いた情報サービスを提供する実証実験を協働委託する。		
協働相手方	NPO法人 高度IT人材アカデミー ITを活用した地域の活性化(IT研修等)を行う団体である。		
調査結果等	情報通信分野の大学や企業の研究者等からなるNPO・ボランティアの専門性が十分に活かされている。また、実証実験による店舗情報やイベント情報などの提供により地元商店街の活性化につながり、協働の成果が認められた。		

所属名	子育て支援課	協働形態	協働委託
事業名	子育てパートナー・父親としてのあり方を考えるプロジェクト事業	費用	1,631千円
協働内容	男性を対象とした子育て講座の開催及び講座運営マニユアルの作成を協働委託する。		
協働相手方	NPO法人 男女・子育て環境改善研究所 子育てに関する情報発信・イベント等を開催している団体である。		
調査結果等	魅力ある講師陣を招くに際して、自由な発想による企画とネットワークの活用が図られるなど、協働の成果が認められた。		

所属名	中小企業振興課	協働形態	協働委託
事業名	ふくおかメイド・プロジェクト事業	費用	3,204千円
協働内容	県産品のPRのため、県産品を紹介するホームページの開設・運営及び「道の駅」での県産品紹介パネルの展示等の実施を協働委託する。		
協働相手方	NPO法人 九州コミュニティ研究所 「道の駅」を中心としたコミュニティを研究するため、デザイナーや写真家が集まった団体である。		
調査結果等	協働事業をきっかけに県産品生産者とのネットワークができ、NPOの自主的な活動につながり、協働の成果が認められた。		

(2) 県民サービス向上事業以外の協働事業

所属名	消防防災課	協働形態	協働委託
事業名	災害ボランティア育成・連携支援事業	費用	1,194千円
協働内容	災害ボランティアの育成等を図るため、研修会や訓練を協働委託する。		
協働相手方	NPO法人 ANGEL WINGS 防災活動経験者や有資格者により構成されており、より実践的なボランティア活動のノウハウを習得できる研修の企画・立案を行っている団体である。		
調査結果等	研修内容をより効果的なものとするには、協働事業実施後の評価を十分に行い、今後に反映していく必要がある。		

所 属 名	広域地域振興課	協働形態	協働委託
事 業 名	筑後スローフードフェスタ事業	費用	1,200 千円
協働内容	筑後スローフードフェスタを開催し、食文化をテーマに地域の伝統文化等の魅力をアピールするため、シンポライトの企画、運営を協働委託する。		
協働相手方	スローフード協会筑後平野 生産農家、栄養士、飲食店経営者等からなり、筑後地域において、スローフードの理念に基づき、食育の啓蒙活動・食の体験講座等の事業を行っている団体である。		
調査結果等	シンポライトを将来的に地元に着した事業として盛り上げるには、情報交換やネットワークの拡充などが必要である。		

所 属 名	医療指導課	協働形態	協働委託
事 業 名	在宅医療推進事業	費用	2,478 千円
協働内容	在宅医療の推進を図るため、在宅ホスピスボランティアの養成講座等の開催を協働委託する。		
協働相手方	ふくおか在宅ホスピスをすすめる会 在宅看護に関わっている医師や看護師等による団体である。		
調査結果等	NPO・ボランティアとの協議により、当初契約にはなかったフォーラムを実施することができ、効果的な協働事業となった。また、委託料の支払いの時期については工夫が必要である。		

所 属 名	新雇用開発課	協働形態	協働委託
事 業 名	地域課題の解決に向けた高齢者の能力活用事業	費用	1,300 千円
協働内容	団塊の世代をはじめとした高齢者で、地域の担い手となる人材の地域ネットワークの構築及び活動を支援し、高齢者への食事の宅配等のコミュニティビジネスの支援を促進するためのセミナーの開催を協働委託する。		
協働相手方	NPO法人NAP福岡センター 団塊・シニア世代がコミュニティビジネスを始めるための仲間づくりの活動を支援する団体である。		
調査結果等	当初契約で予定していた退職者向け講演会をNPO・ボランティアとの協議の中で、情報交流会に変更して実施している。業務内容については、契約変更が必要となる場合があるので、事前に十分協議する必要がある。		

所 属 名	環境保全課		協働形態	協働委託
事 業 名	水生生物調査推進事業		費用	709千円
協働内容	水辺環境保全につながる取組を県内各地に広げていくため、講習会の開催を協働委託する。			
協働相手方	NPO法人西日本環境ネットワーク 水辺環境保全活動を継続して行い、活動の現状を熟知している団体である。			
調査結果等	平成17年度から実施し、平成20年度は、関係30団体があり、公募した結果、応募が1団体のみであったが、その原因の分析が不十分であった。			

所 属 名	河川課		協働形態	協働委託
事 業 名	クリーンリバー推進対策事業 (第4回ふくおか川の大掃除)		費用	1,994千円
協働内容	河川の一斉清掃の企画・運営を協働委託する。			
協働相手方	NPO法人グラウンドワーク福岡 環境の保全を図る活動を行っている団体である。			
調査結果等	平成17年度から実施して、関係NPO・ボランティア6団体に対して、公募を行ったが、企画案を提出したのは毎年1団体のみであり、その原因の分析が不十分であった。			

所 属 名	河川課		協働形態	協働委託
事 業 名	クリーンリバー推進対策事業 (ふくおか水もり自慢)		費用	1,306千円
協働内容	河川活動団体間の連携、交流を深めるため、ワークショップの開催・運営を協働委託する。			
協働相手方	NPO法人九州流域連携会議 九州における流域間の情報交換や人的交流を促進して、連携を深める団体である。			
調査結果等	平成16年度から実施し、関係NPO・ボランティア14団体に対して、公募を行なった。平成19年度には2団体の応募があったが、それ以外は1団体のみの応募であり、その原因の分析が不十分であった。			

所 属 名	青少年アンビシヤス運動推進室	協働形態	補助
事 業 名	アンビシヤス広場づくり事業	費用	37,652千円
協働内容	地域ぐるみで子どもを育成する基盤づくりを目指して、子どもたちが地域の中で自由に遊んだり、様々な体験をしたり地域の大人との関わりを持てる居場所（アンビシヤス広場）をつくる団体に経費を補助する。		
協働相手方	各アンビシヤス広場委員会（190団体） 子どもを地域で育てるため、地域団体の関係者やボランティアで組織された団体である。		
調査結果等	現在のアンビシヤス広場を運営したり、新たな広場の増加を図るためには、地域で子どもを見守る担い手が不足しており、その確保が課題の一つとなっている。		

所 属 名	水産振興課	協働形態	補助
事 業 名	海と渚環境美化推進事業	費用	200千円
協働内容	水産資源の保護に資するため海岸及び河川敷等の清掃を行なうボランティア団体の経費を補助する。		
協働相手方	姉子の浜の鳴き砂を守る会他2団体 海岸及び河川等の環境美化運動を自主的に実施している団体である。		
調査結果等	効果的な事業実施に向け、団体増加のための何らかの対応が望まれるが、ここ数年は3団体だけが対象となっている。		

所 属 名	国際経済観光課	協働形態	実行委員会・協議会
事 業 名	観光ボランティアの育成・支援事業	費用	281千円
協働内容	観光振興と地域活性化を推進するため、県内観光ボランティアガイド団体及び関係市町村で組織する連絡協議会において、相互の連携強化やガイドの資質向上等を目指して、ガイド大会等を実施する。		
協働相手方	福岡市観光案内ボランティア協会他25団体 県内各地域の紹介を行っている観光ボランティアガイドの団体である。		
調査結果等	将来的には、NPO・ボランティアに自主性を活かしてもらいたいと考えており、NPO・ボランティアの組織強化、人材育成が課題となっている。		

所属名	保護・援護課	協働形態	事業計画への参加
事業名	福岡県ホームレス自立支援推進協議会事業	費用	775千円
協働内容	福岡県ホームレス自立支援実施計画を計画的、効果的に推進し、ホームレスの自立支援策を通じたホームレス問題の解決を図るため、行政とNPO・ボランティアからなる協議会において、情報交換、事業の企画、協議及び調整を行う。		
協働相手方	NPO法人福岡おにぎりの会他5団体		
調査結果等	ホームレスに対して、衣食住の支援を行っている団体である。行政、大学や施設等からなる協議会に直接支援しているNPO・ボランティアをメンバーとすることによって、地域課題や県民ニーズを的確に把握した上で実施計画に盛り込むことできている。		

所属名	保健衛生課	協働形態	その他
事業名	動物愛護推進事業	費用	776千円
協働内容	動物愛護の推進に熱意と豊富な識見を有する者に福岡県動物愛護推進員を委嘱し、動物愛護の普及・啓発を図る。		
協働相手方	動物愛護推進員(81名) 獣医師、動物管理士、動物愛好者等である。		
調査結果等	将来的には、動物愛護推進員に対する研修等を行う事業をNPO・ボランティアに協働委託したいと考えており、NPO等の育成が課題となっている。		

3 アンケート調査結果の概要

調査対象機関が実施した協働事業の相手方であるNPO・ボランティアに対して、協働事業実施体制や成果などその状況を把握するため、アンケート調査を行ったものである。

その結果、協働のきっかけは県の公募や要請であった

- ・協働の成果が得られた 57.5%
- ・役割分担は適切だった 92.5%
- ・県との協議は十分であった 90.5%
- ・事業終了後に意見を述べる機会があった 81.3%
- ・県に対する意見が反映された 83.3%

などの意見が、全体的に多数を占めた。

協働のメリットとして

- ・専門性を活かせた 17.5%
 - ・活動が活発化した 14.0%
 - ・人材育成につながった 13.5%
- などの意見が挙げられた。

- 一方、
- ・対等ではなかった 54.7 %
 - ・助言や情報提供を受けていない 41.9 %
 - ・事業費予算は適当でない 17.2 %

とする意見も見受けられ、

その他、課題として、

- ・複数年度事業の実施
- ・財政的な支援
- ・職員の協働への認識

などについて意見があった。

結果の詳細については、別紙2のとおりである。

第4 監査結果及び意見

NPO・ボランティアとの協働事業の推進等に関して、今後、更なる取組が必要と思われた事項についての監査結果及び意見は、以下のとおりである。

- 1 協働に対する県職員の意識醸成について
協働推進員会議を通じて、部局内の協働に対する普及啓発に努めるとともに、職員研修所の研修において、協働に関する研修を行うなど、県職員の意識の醸成にも力を入れている。

県の取組もあって、意識醸成は進んでいると思われるが、職員の中には協働の意義や目的等の理解や認識の不足が見受けられ、社会活動推進課と協働事業実施所属の協働に対する意識には相違があり、両者の連携が不十分な面があった。

今後とも、NPO・ボランティアへの理解をはじめ、協働の意義、目的等について理解・認識を深めていく必要があることが求められるとともに、協働推進員を通じた職員への研修方法・内容の工夫を図ることが求められるとともに、協働推進員を通じた職員への協働事業の取組の働きかけなどをさらに工夫して進めることが望まれる。

- 2 協働事業の協議について

協働事業を行うにあたっては、県とNPO・ボランティアとが対等の立場に立ち、事前に十分に事業内容について協議を行い、事業を進めていくことが重要である。

協働事業を実施する過程において、事業内容を変更することもありえるが、事業効果を上げるためにも、また、信頼関係と対等なパートナーシップ構築のためにも、事前協議を十分に行うことが必要である。

- 3 協働事業の評価、反映について

県民サービス向上事業においては、「協働の取組確認シート」を使った協働事業の評価がなされていたが、それ以外の事業についても評価する必要があるが、事業終了後に協働の評価を十分に実施していないところが見受けられた。

協働事業の終了後において、県とNPO・ボランティアが協働についてのお互いの自己評価を持って意見交換を行い、評価の客観性を高めるとともに、今後の協働事業の企画、実施へとフィードバックさせていくことが重要である。

今後は、協働事業の評価等を十分に行い、意見交換して協議を行うなど、今後の協働事業に反映することが必要である。

4 NPO・ボランティアの基盤強化について

NPO・ボランティアの財源は、会費や寄付、自主事業によるものと思われ、その財政規模は、100万円未満が25%、1,000万円以下が60%を占めている。アンケート結果ではNPO・ボランティアは資金面で苦勞しており、早期の支払いの方法を検討してほしいという意見が見受けられた。

県では、NPO活動基盤強化事業として、NPO・ボランティアに対し、専門的なスキルをもった人材を派遣する事業を実施するなど努めているが、協働事業を実施する中で、NPO・ボランティアの育成に配慮するとともに、事業の終了後もNPO・ボランティアの自主的な活動が継続できるよう、基盤強化、人材育成、ネットワークの拡充などへの助言等を充実させることが求められる。

なお、委託金額の支払いについては、概算払いや前金払いについて考慮することが望まれる。

5 活動環境整備のための効果的な支援措置について

NPO・ボランティアセンターは、平成18年度に吉塚合同庁舎に移転し、NPO法人認証業務とNPO・ボランティアからの相談業務など、NPO・ボランティアの活動を一元的に支援することができ、利用者の利便性が向上している。

また、NPO・ボランティア向けの会計・税務セミナー、IT活用及び企画提案力セミナー及び協働推進セミナーを年間数多く開催し、NPO・ボランティアの基盤強化に取り組んでいる。

今後は、相談内容や団体からの要望等を踏まえ、セミナー内容の更なる充実を図ることが望まれる。

6 公募における応募団体の拡大について

協働委託事業の中には、県ホームページ等で、県事業に関する情報を提供して、協働の相手方を公募しているものがある。

しかし、公募したにもかかわらず、1団体のみの応募となり、事実上の単独随意契約となっている事例もあった。

今後は、NPO・ボランティアの不参入の原因を調査するなど、原因を分析することが必要であり、社会活動推進課においても、幅広いNPO・ボランティアからの応募が可能となるような情報提供等を行うことが望まれる。

7 企業とNPO・ボランティアとの協働について

企業とNPO・ボランティアとの協働については、全国に先駆けて取り組んでいるところであり、今年度、県は、企業に対してNPO・ボランティアへの協働に対する関心の度合いなどの実態調査を行った結果、より一層の情報の共有化を求める声が寄せられている。

企業にとっては、先駆性と専門性を備えたNPO・ボランティアと連携することにより、より質の高い社会貢献活動を実施できるものであり、今後とも、情報の共有化に取り組むとともに、行政、企業及びNPO・ボランティア間の情報交換を促進し、更に協働事業につなげていくことが望まれる。

8 NPO・ボランティアの活動に対する広報や啓発について

NPO法人数は、全国8位となっているが、地域によって偏りがある。しかし、NPOの活動は各地域で特性があり、NPO法人数だけで活動が活発かどうかを判断することは適当でないと考えられる。地域的な課題や住民ニーズも多様であり、地域の特性に応じた広報及び啓発をどうするか工夫することが求められる。

また、県ではホームページにおいて、NPO・ボランティア発の情報を発信できるようにしているが、県ホームページは、NPO・ボランティアへの興味のある人向けの情報発信であり、それ以外の広く一般県民への広報をするため、県広報誌、例えば、「県政だより」等に掲載することなどを検討することも考えられる。

第5 むすび

今回の監査は、「NPO・ボランティアとの協働について」をテーマとして、平成20年度に県が実施した協働事業を対象に県とNPO・ボランティアとの協働事業が適切に推進されているか、NPO・ボランティアが活動しやすい環境は整備されているかなどについて、監査を行った。

今日、少子高齢化や県民意識の多様化に伴い、NPO・ボランティアの活動は、福祉や子育て、環境問題など様々な領域に広がっている。NPO・ボランティアは、今や行政、企業とともに社会を構成する主体として、現代社会において欠かせない存在になっている。

協働をさらに推進するためには、NPO・ボランティアは、新たな公共サービスの担い手として期待されており、社会的信頼や責任が求められ、自立性や専門性等の向上に団体自らがさらに努めていただくことが肝要である。

また、県職員等の協働に対する意識をより一層高めることはもちろんのこと、企業の意識を高めるとともに行政、企業及びNPO・ボランティアとが共通の認識を向上させる必要がある。

県では、NPO・ボランティアとの協働を推進していくことを県の重要な柱として位置づけており、県民ニーズが多様化する中、NPO・ボランティアを育成する視点から、その自主的活動がさらに発展、活性化するよう環境整備に努めていかなければならない。

今後は、本監査結果及び意見に十分留意の上、県行政の各分野においてNPO・ボランティアへの理解を促進するとともに、NPO・ボランティアが持つ特性を活かした協働をより一層推進し、活力にあふれた地域社会が実現されることを期待するものである。

別紙1

監査対象機関
ア 協働事業の推進担当課

監査対象機関	監査対象業務等
新社会推進部	NPO・ボランティアとの協働事業推進業務 NPO・ボランティアの活動環境整備業務 関連する協働事業

イ 協働事業実施所屬

【本庁】

監査対象機関	監査対象事業名	決算額 (千円)	
総務部 企画・地域振興部	消防防災課	災害ボランティア育成・連携支援事業	1,194
	広域地域振興課 情報政策課	筑後スローフードプロジェクト事業 天神・大名WiFi化プロジェクト事業	15,172 5,408
新社会推進部	青少年課	アジア太平洋子ども会議・似福岡事業	20,500
	青少年アシヤス 運動推進室	アシヤス広場づくり事業	48,393
保健医療介護部	九州国立博物館室	九州国立博物館ボランティア事業	8,208
	男女共同参画推進課	一時保護委託事業	17,642
	生活安全課	犯罪被害者支援事業	11,007
	交流第一課	在住外国人相談業務事業	2,500
	保健衛生課	動物愛護推進事業	776
	健康増進課	骨髄移植推進事業	407
	医療指導課	在宅医療推進事業	2,478
	保護・援護課	福岡県ホームレス自立支援推進協議会事業	775
	子育て支援課	「子育て」パートナー・父親としてのあり方を考えようプロジェクト協働事業	1,631
	若年者自立就労支援事業	若年者自立就労支援事業	28,444
環境部	新雇用開発課	地域課題の解決に向けた高齢者の能力活用事業	1,300
	環境政策課	環境情報発信事業	5,232
	環境保全課	水生生物調査推進事業	709
	監視指導課	廃棄物追跡システム普及事業	637
	循環型社会推進課	3R協働推進事業	3,006
商工部	商工政策課	フクオカ・サイエンスマンス事業	16,419
	国際経済観光課	観光ボランティアの育成・支援事業	281
	中小企業振興課	ふくおかメイド・プロジェクト事業	3,204
	新産業プロジェクト室	治験ネットワーク福岡整備事業	25,565
農林水産部	農林水産物安全課	子どもたちの心と体を育てる食育の推進事業	2,175
	農山漁村振興課	中山間ふるさと水と土保全対策事業 (頑張る農山漁村応援事業)	14,237
農土整備部	園芸振興課	「花あふれるふくおか」総合推進事業 (楽しい花き園芸推進事業)	1,674
	森林保全課	森林空中パトロール業務事業	1,419
	水産振興課	海と清環境美化推進事業	200
	林業振興課	福岡県森林づくり活動公募事業	15,145
	道路維持課	さわやか道路美化促進事業	3,322
建築都市部	河川課	クレーンリバー推進対策事業	27,024
	都市計画課	美しい県土形成事業	4,000
教育庁 警察本部	住宅計画課	中古住宅市場等整備促進事業	100
	文化財保護課	旧福岡県公会堂書庫維持管理事業	558
小計	警察安全相談課	犯罪被害者支援事業	0
	生活安全総務課	NPO法人福岡県防犯協会との各種防犯活動事業	0
外事課	地域安全対策推進事業	405	
38機関		38事業	291,147

【出先機関】

監査対象機関		監査対象事業名	決算額 (千円)
保健医療介護部	筑紫保健福祉環境事務所	精神保健福祉ボランティア「さくら会」支援事業	0
		特定疾患医療相談事業	0
農林水産部	北筑後保健福祉環境事務所	特定疾患医療相談事業	0
		精神保健福祉ボランティア講座	50
農林水産部	飯塚農林事務所	精神障害者社会参加交流事業「公開ワークショップ」事業	113
		在宅精神障害者レクレーション教室事業「精神障害者社会参加促進事業(地域サポートクラブ)」	0
		精神障害者協働作業所運営支援事業	0
		緑の募金助成事業	0
		「緑と水の森林募金」事業	798
		緑の募金助成事業	0
		森林ボランティア「10-グリーン・けいちく」事業	0
		三池港開港100周年記念事業(竹細工教室)事業	20
		近代化遺産めぐり事業	892
		1dayカフェ事業	1,086
県土整備部	南筑後県土整備事務所	岩岳川課外授業事業	0
		ルート10クローン作戦事業	0
教育庁	南筑後教育事務所	浜の宮清掃活動事業	0
		吉富海岸清掃事業	0
		読書ボランティア派遣事業	300
		読書フォーラム事業	370
		アンビシャス青年リーダー養成事業	335
		社会教育総合センターにおける学習活動の支援事業	0
		ゆずフェスティバル事業	388
		施設ボランティア交流事業	137
		子育てネットワークinふくおか事業	842
		25事業	5,331
小計	8機関		
合計	46機関		296,478

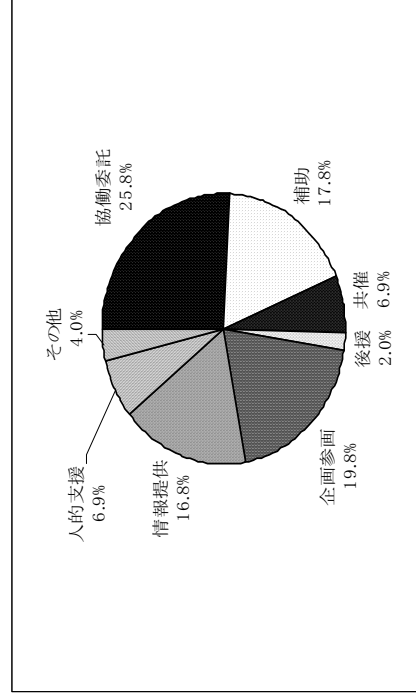
アンケート調査結果

別紙2

アンケート総数 106
回収数 70 (回収率66%)

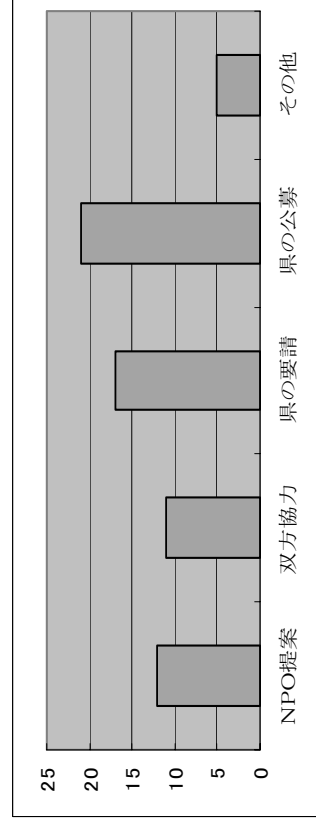
設問1 県と協働事業はどの協働形態で実施されましたか。(複数回答あり)

項目	回答数	割合(%)
協働委託	26	25.8%
補助	18	17.8%
共催	7	6.9%
後援	2	2.0%
企画参画	20	19.8%
情報提供	17	16.8%
人的支援	7	6.9%
その他	4	4.0%
合計	101	



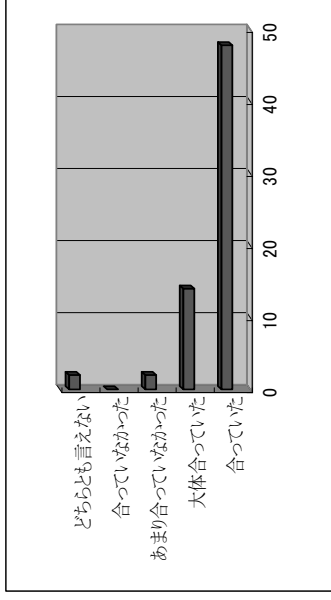
設問2 県と協働で事業を実施したきっかけは何ですか。(無回答は除く、以下各設問において同様)

項目	回答数	割合(%)
NPO・ボランティアから県に提案、要請等をしたもの	12	18.2%
NPO・ボランティアと県とが協力して、課題や事業目的の設定段階から立ち上げたもの	11	16.7%
県からの要請によるもの	17	25.8%
県の公募に対して応募したもの	21	31.7%
その他	5	7.6%
合計	65	



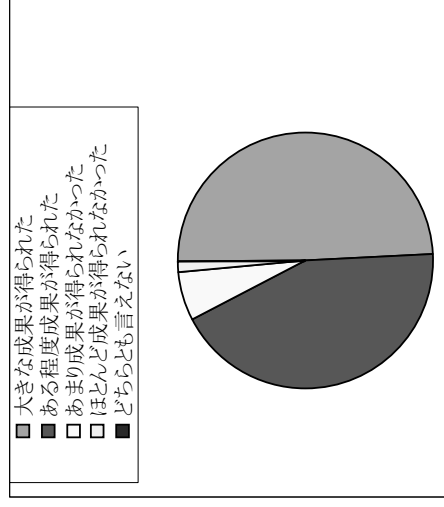
設問3 事業はNPO・ボランティアの活動目的に合ったものでしたか。

項目	回答数	割合(%)
合っていた	48	72.8
大体合っていた	14	21.2
あまり合っていないかった	2	3.0
合っていないかった	0	
どちらとも言えない	2	3.0
合計	66	



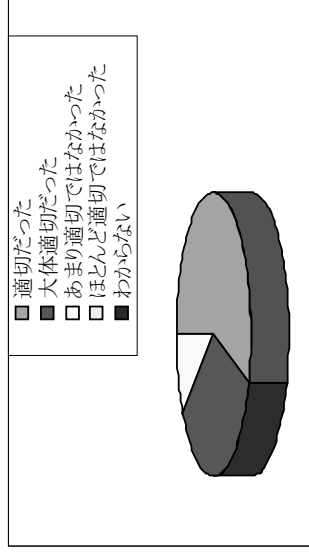
設問4 協働の成果をどのように評価していますか。

項目	回答数	割合(%)
大きな成果が得られた	33	49.2
ある程度成果が得られた	29	43.3
あまり成果が得られなかった	4	6.0
ほとんど成果が得られなかった	1	1.5
どちらとも言えない	0	
合計	67	



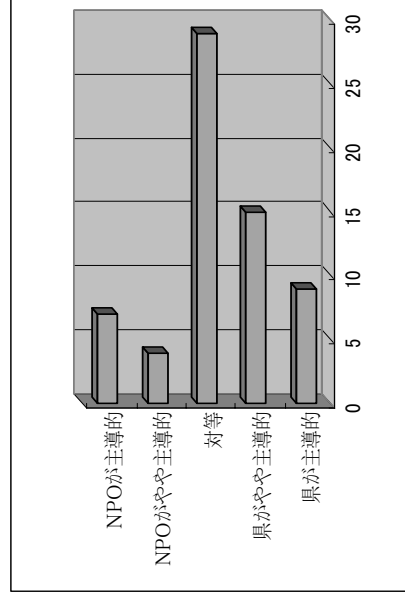
設問5 貴団体と県との役割分担、責任分担は適切だったと思いますか。

項目	回答数	割合(%)
適切だった	35	55.6
大体適切だった	22	34.9
あまり適切ではなかった	6	9.5
ほとんど適切ではなかった	0	
わからない	0	
合計	63	



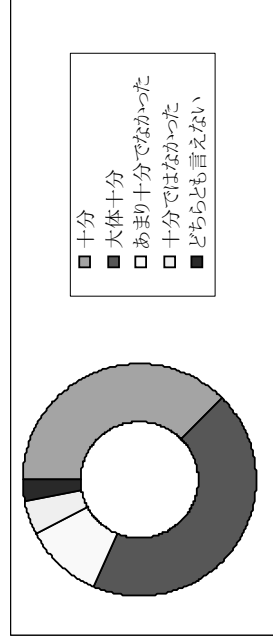
設問6 県と対等関係で事業が実施できましたか。

項目	回答数	割合(%)
県が主導的	9	14.1
県がやや主導的	15	23.4
対等	29	45.3
NPO・ボランティア がやや主導的	4	6.3
NPO・ボランティア が主導的	7	10.9
合計	64	



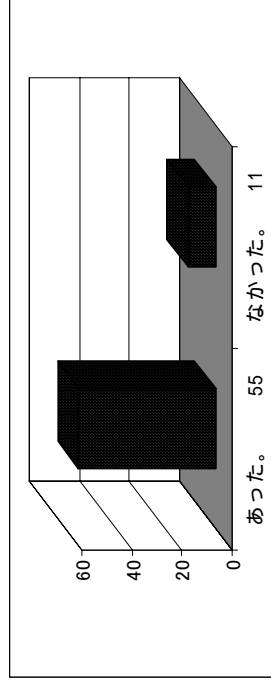
設問7 事業実施にあたり、県との協議は十分に行われましたか。

項目	回答数	割合(%)
十分である	24	37.5
大体十分	28	43.8
あまり十分でない	7	10.9
十分ではなかった	3	4.7
どちらとも言えない	2	3.1
合計	64	



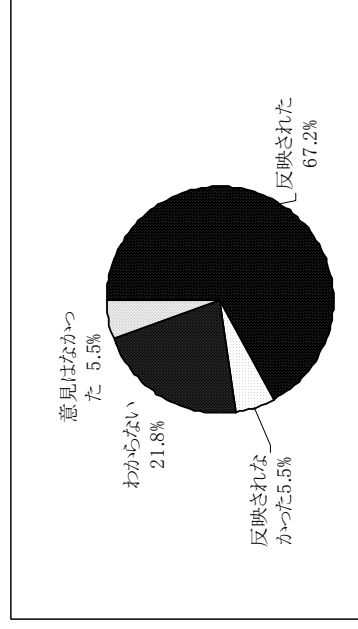
設問8 事業の終了後に県に対して意見を述べる機会がありましたか。

項目	回答数	割合(%)
あった	55	83.3
なかった	11	16.7
合計	66	



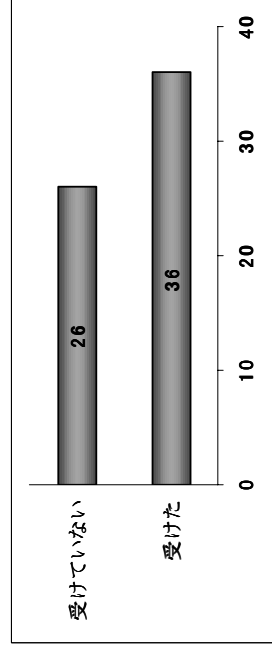
設問9 設問8でと答えた方で、県に対して述べた意見が、事業内容等に反映されましたか。

項目	回答数	割合(%)
反映された	37	67.2
反映されなかった	3	5.5
わからない	12	21.8
意見はなかった	3	5.5
合計	55	



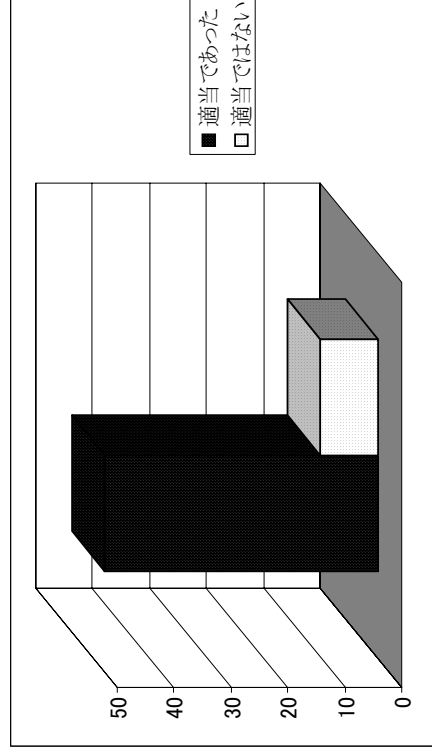
設問10 協働事業を実施するにあたって、福岡県NPO・ボランティアセンター他、県からの助言や情報提供その他の支援を受けましたか。

項目	回答数	割合(%)
受けた	36	58.1
受けていない	26	41.9
合計	62	



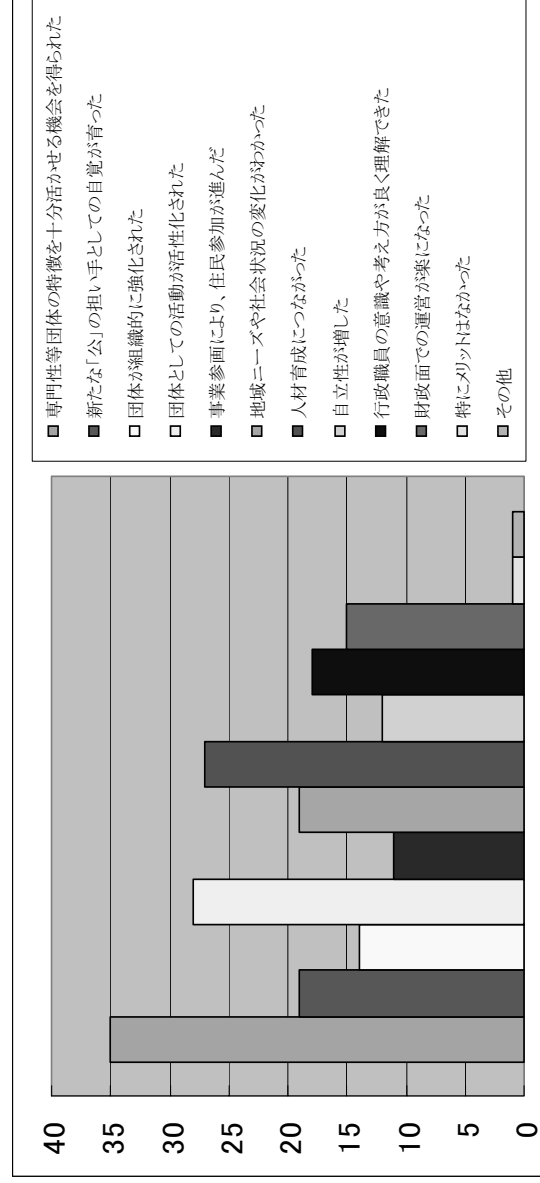
設問11 協働事業を実施するにあたって、事業費予算はどうでしたか。

項目	回答数	割合(%)
適当であった	48	82.8
適当ではない	10	17.2
合計	58	



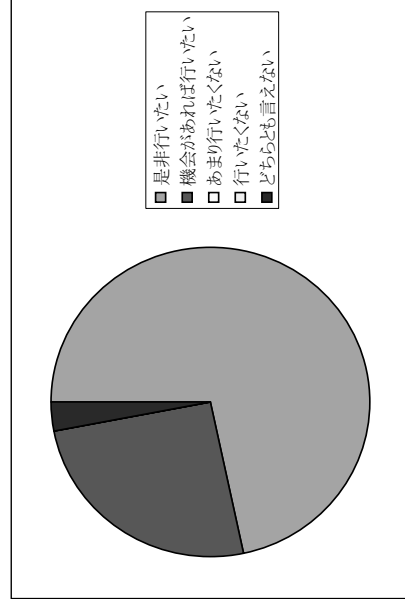
設問 12 今回の事業を通じて、NPO・ボランティアにはどのようなメリットがありましたか。
(複数回答あり)

項目	回答数	割合(%)
専門性等団体の特徴を十分に活かせる機会が得られた	35	17.5
新たな「公」の担い手としての自覚が育った	19	9.5
団体が組織的に強化された	14	7.0
団体としての活動が活性化された	28	14.0
事業参加により、住民参加が進んだ	11	5.5
地域ニーズや社会状況の変化がわかった	19	9.5
人材育成につながった	27	13.5
自立性が増した	12	6.0
行政職員の意識や考え方が良く理解できた	18	9.0
財政面での運営が楽になった	15	7.5
特にメリットはなかった	1	0.5
その他	1	0.5
	200	



設問 13 今回の事業を踏まえて、今後とも県と協働事業を行いたいと思いますか。

項目	回答数	割合(%)
是非行いたい	48	71.6
機会があれば行いたい	17	25.4
あまり行いたくない	0	
行いたくない	0	
どちらとも言えない	2	3.0
合計	67	



設問 14 県との協働事業において、何が課題と考えられますか。

(主な意見)

長期的な事業について

- ・ 複数年に亘る計画的な事業として行えるようにしてほしい。
- ・ 長年の事業でようやく効果的な業務を行えるようになったときに協働事業が終了となった、より長期的な視点で協働事業を行ってほしい。
- ・ 公募事業については、複数年度で公募申請を可能とし、業務の効率化を図ってほしい。

県との協議について

- ・ 事業の実施内容について、有効性を考えながら、適宜、修正の検討を十分に話し合っていくことが必要である。
- ・ NPO団体独自の活動をより理解した上で、対等な関係を保つことが大事である。
- ・ どうしても県主導となりがちである。
- ・ 適切な指導・情報提供や協議・話し合いが不十分である。

財政について

- ・ NPO・ボランティアも企業と同じ経営感覚を持ち、収益を上げていかなければ存続は難しい。人件費等への理解が深い協働事業がさらに増えていくことを望む。
- ・ 協働事業への助成・補助等の財政面への支援が必要である。

協働の認識について

- ・ 協働という意味では、多少考え方に相違があるのかなど感じる部分があった。
- ・ 新たな公共の担い手として更なる指導支援が必要である。
- ・ NPOの専門性、柔軟性、問題意識、ネットワーク、思い等を発揮できれば、県、NPO双方にとって、協働のメリットがあると思う。

- ・ NPO法人との日頃のつながりが薄く、NPO法人と対等な関係であることが理解されていない。

事務手続きについて

- ・ 契約、予算執行など、対応が遅いことがあり、運営の上で支障をきたす。
- ・ ボランティア団体の運営については資金面で苦勞しており、費用については一括前払い方式や分割払い方式など支払い方法を検討してほしい。
- ・ 予算決定が遅いので、事業開始が遅くなる。

市町村との連携について

- ・ 県との協働事業を進める上で、市町村職員の方から協働の意義の理解を得られないケースがあり、協働はまだまだ道半ばと感じられた。

- ・ 地域ニーズを活かすためには県、市町村、ボランティア団体の三位一体の必要がある。

その他

- ・ ボランティアを行なう人が高齢化されているように思う。
- ・ ボランティアの人材育成、ネットワークの拡充が必要である。
- ・ 協働規約などを交わして対等なパートナーシップに向けた条件整備をしていく必要を感じる。

監査公表第19号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期監査を保健医療介護部出先機関の筑紫保健福祉環境事務所等12か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成22年3月5日

福岡県監査委員	工藤壽文
同	進谷庸助
同	伊藤龍峰
同	日野喜美男

第1 監査の概要

1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

(1) 監査対象機関：保健医療介護部の出先機関12機関

(2) 監査対象期間：平成20年9月1日～平成21年9月30日（13か月間）

(3) 監査実施期間：平成21年11月10日～平成21年12月25日

監査対象機関ごとの監査実施日は次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
筑紫保健福祉環境事務所	平成21年11月25日～平成21年11月27日
粕屋保健福祉事務所	平成21年11月10日～平成21年11月13日
糸島保健福祉事務所	平成21年12月16日～平成21年12月17日
宗像・遠賀保健福祉環境事務所	平成21年12月2日～平成21年12月4日
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	平成21年12月8日～平成21年12月10日
田川保健福祉事務所	平成21年11月17日～平成21年11月20日
北筑後保健福祉環境事務所	平成21年12月24日～平成21年12月25日
南筑後保健福祉環境事務所	平成21年12月16日～平成21年12月18日
京築保健福祉環境事務所	平成21年11月25日～平成21年11月27日
保健環境研究所	平成21年12月24日～平成21年12月25日
精神保健福祉センター	平成21年12月3日
食肉衛生検査所	平成21年12月18日

2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているかに意を用いて実施した。

特に、生活保護費の支給状況及び生活保護費返還金の収入未済について重点事項として調査を行った。

3 監査の範囲

今回実施した監査の範囲は、次のとおりである。

(1) 収入

保健使用料、保健手数料、環境手数料等の調定金額、調定期期及び収入状況

児童措置弁償金、知的障害者援護措置弁償金、生活保護費返還金等の調定、収入、債権管理の状況及び不納欠損事務

(2) 支出

賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料等の支出事務

(3) 人件費

報酬、給料、通勤手当の認定及び支給事務

(4) 契約

契約の締結及び履行確認事務

- (5) 公有財産
土地、建物、工作物、樹木等の増減及び管理状況
- (6) 物品
取得、管理及び処分状況
- (7) 債権
債権管理の状況
- (8) 生活保護費
生活保護費の支給状況

第2 監査の結果

- 1 各監査対象機関における財務に関する事務は、次のとおり一部の機関において是正を要するものが見受けられた。その内訳は、次のとおりである。

対象機関名	区分		計
	収入	支出	
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 (旧嘉穂保健福祉環境事務所分)	1件		1件
粕屋保健福祉事務所 (旧粕屋保健福祉環境事務所分)		11件	11件
計	1件	11件	12件

是正を要するもの内容は、次のとおりである。

対象機関名	区分	内 容
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 (旧嘉穂保健福祉環境事務所分)	収入	生活保護費返還金において、監査対象期間末日現在の収入未済額が前年度に比べて15,063,113円増加している。(1件)
粕屋保健福祉事務所 (旧粕屋保健福祉環境事務所分)	支出	生活保護費において、認定誤り等により86,814円が支給過不足となっている。(11件)

2 重点事項の監査結果

- (1) 生活保護費の支給状況について

ア 調査対象機関

保健福祉環境事務所 6 機関

保健福祉事務所 3 機関 計9 機関

イ 調査の内容

生活扶助、教育扶助、住宅扶助及び医療扶助等の支給状況について、新規開始ケース及び収入の変動がある世帯の認定状況等に留意して調査を行った。

ウ 調査の結果

保護世帯13,939世帯のうち1,130世帯を抽出して調査した。

生活保護費の支給事務については、前年度から改善がなされていたものの、一部支給誤りが見受けられたため、誤りの原因を分析し、今後、なお一層、支給誤りの防止に努めるよう求めるものである。

(2) 生活保護費返還金の収入未済について

ア 調査対象機関

保健福祉環境事務所 6 機関

保健福祉事務所 3 機関 計9 機関

イ 調査の内容

平成20年度以前に調定したもので監査対象期間末日現在（平成21年9月30日現在）収入未済になっているものについて、収入未済解消に向けた取り組み状況の調査を行った。

ウ 調査の結果

債務者1,447人のうち220人を抽出して調査した。

大部分の債権について文書や訪問による督促・催告等の取り組みがなされているが一部取り組みが不十分なものが見受けられた。今後も収入未済解消に向けて更なる努力を望むものである。

監査公表第20号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期監査を教育委員会出先機関の福岡教育事務所等137か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成22年3月5日

福岡県監査委員	工 藤 壽 文
同	進 谷 庸 助
同	伊 藤 龍 峰
同	日 野 喜美男

第1 監査の概要

1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

(1) 監査対象機関：教育委員会の出先機関137機関

(平成20年度末で閉校となった門司高等学校、門司北高等学校及び黒木高等学校の3機関を含む。)

(2) 監査対象期間：門司高等学校、門司北高等学校及び黒木高等学校を除く機関

平成20年10月1日～平成21年9月30日（12か月間）

門司高等学校、門司北高等学校及び黒木高等学校

平成20年10月1日～平成21年3月31日（6か月間）

(3) 監査実施期間：平成21年11月10日～平成22年1月28日

監査対象機関ごとの監査実施日は次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
福岡教育事務所	平成21年11月10日～平成21年11月13日
北九州教育事務所	平成21年12月2日～平成21年12月4日
北筑後教育事務所	平成21年11月25日～平成21年11月27日
南筑後教育事務所	平成21年11月17日～平成21年11月19日
筑豊教育事務所	平成21年11月17日～平成21年11月19日
京築教育事務所	平成21年11月25日～平成21年11月27日
教育センター	平成21年11月20日
体育研究所	平成21年11月20日
美術館	平成21年12月11日
図書館	平成21年11月20日
社会教育総合センター	平成21年12月11日
英彦山青年の家	平成21年12月11日
少年自然の家「玄海の家」	平成21年12月11日
九州歴史資料館	平成21年12月24日
青豊高等学校	平成21年12月7日
築上西高等学校	平成21年12月7日
育徳館高等学校	平成21年12月7日
苅田工業高等学校	平成21年12月7日
京都高等学校	平成22年1月6日
行橋高等学校	平成21年12月7日
門司学園高等学校	平成21年12月17日～平成21年12月18日
門司高等学校	
門司大翔館高等学校	平成21年12月7日
小倉南高等学校	平成21年12月16日

監査対象機関名	監査実施日
小倉商業高等学校	平成21年12月7日
小倉高等学校	平成21年12月7日
小倉工業高等学校	平成21年12月7日
小倉西高等学校	平成21年12月7日
北九州高等学校	平成21年12月7日
小倉東高等学校	平成21年12月7日
戸畑高等学校	平成21年12月7日
ひびき高等学校	平成21年12月17日
戸畑工業高等学校	平成21年12月7日
若松高等学校	平成21年12月8日
若松商業高等学校	平成21年12月8日
八幡高等学校	平成21年12月16日
八幡中央高等学校	平成21年12月8日
八幡工業高等学校	平成21年12月8日
八幡南高等学校	平成21年12月22日
北筑高等学校	平成21年12月8日
東筑高等学校	平成21年12月8日
折尾高等学校	平成21年12月8日
中間高等学校	平成21年12月8日
遠賀高等学校	平成21年12月8日
宗像高等学校	平成22年1月6日
光陵高等学校	平成21年12月22日
水産高等学校	平成21年12月8日
玄界高等学校	平成21年12月22日
新宮高等学校	平成22年1月27日
福岡魁誠高等学校	平成21年12月8日
須恵高等学校	平成21年12月8日
宇美商業高等学校	平成21年12月8日
香住丘高等学校	平成21年12月8日
香椎高等学校	平成21年12月8日
香椎工業高等学校	平成21年12月8日
博多青松高等学校	平成21年12月8日
福岡高等学校	平成21年12月8日

監査対象機関名	監査実施日
筑紫丘高等学校	平成22年1月6日
柏陵高等学校	平成22年1月28日
福岡中央高等学校	平成21年12月9日
城南高等学校	平成22年1月27日
修猷館高等学校	平成22年1月7日
福岡工業高等学校	平成22年1月28日
福岡講倫館高等学校	平成21年12月9日
早良高等学校	平成22年1月28日
玄洋高等学校	平成21年12月9日
筑前高等学校	平成21年12月9日
春日高等学校	平成21年12月9日
太宰府高等学校	平成21年12月9日
福岡農業高等学校	平成21年12月9日
筑紫中央高等学校	平成21年12月9日
武蔵台高等学校	平成21年12月9日
筑紫高等学校	平成21年12月9日
糸島高等学校	平成21年12月9日
糸島農業高等学校	平成21年12月9日
小郡高等学校	平成22年1月28日
三井高等学校	平成21年12月9日
久留米筑水高等学校	平成21年12月9日
明善高等学校	平成22年1月13日
久留米高等学校	平成22年1月20日
三潆高等学校	平成21年12月9日
大川樟風高等学校	平成21年12月9日
伝習館高等学校	平成21年12月9日
山門高等学校	平成21年12月9日
三池高等学校	平成22年1月22日
三池工業高等学校	平成21年12月9日
大牟田北高等学校	平成21年12月10日
ありあけ新世高等学校	平成21年12月10日
八女高等学校	平成21年12月10日
八女工業高等学校	平成21年12月10日

監査対象機関名	監査実施日
福島高等学校	平成21年12月10日
八女農業高等学校	平成21年12月10日
浮羽工業高等学校	平成21年12月10日
浮羽探究真館高等学校	平成22年1月19日
朝倉高等学校	平成22年1月19日
朝倉東高等学校	平成21年12月10日
朝倉農業高等学校	平成21年12月10日
朝羽高等学校	平成21年12月10日
朝倉光陽高等学校	平成21年12月10日
田川高等学校	平成22年1月13日
東鷹高等学校	平成21年12月10日
田川科学技術高等学校	平成21年12月10日
西田川高等学校	平成21年12月10日
稲築志耕館高等学校	平成22年1月22日
嘉穂高等学校	平成21年12月10日
嘉穂東高等学校	平成21年12月10日
嘉穂総合高等学校	平成21年12月10日
鞍手高等学校	平成21年12月10日
直方高等学校	平成22年1月19日
筑豊高等学校	平成22年1月14日
鞍手竜徳高等学校	平成21年12月11日
福岡盲学校	平成22年1月27日
柳河盲学校	平成21年12月11日
北九州盲学校	平成21年12月11日
福岡高等盲学校	平成21年12月11日
福岡聾学校	平成22年1月14日
久留米聾学校	平成22年1月13日
小倉聾学校	平成21年12月18日
直方聾学校	平成21年12月11日
福岡高等聾学校	平成22年1月15日
福岡養護学校	平成21年12月11日
田主丸養護学校	平成21年12月11日
直方養護学校	平成22年1月20日

監査対象機関名	監査実施日
築城養護学校	平成22年1月7日
川崎養護学校	平成22年1月15日
小郡養護学校	平成22年1月20日
筑後養護学校	平成21年12月11日
北筑前養護学校	平成21年12月11日
嘉穂養護学校	平成21年12月11日
養護学校「福岡高等学園」	平成21年12月11日
養護学校「北九州高等学園」	平成21年12月11日
古賀養護学校	平成21年12月11日
育徳館中学校	平成21年12月11日
門司学園中学校	平成21年12月17日～平成21年12月18日
門司北高等学校	
輝翔館中等教育学校	平成22年1月14日～平成22年1月15日
黒木高等学校	

2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているかに意を用いて実施した。

特に、高等学校授業料の減免状況については、重点事項として調査を行った。

3 監査の範囲

今回実施した監査の範囲は、次のとおりである。

- (1) 収入
 - 使用料、手数料、財産貸付収入、生産物売払収入、雑入等の調定及び収入事務
- (2) 支出
 - 報償費、旅費、需用費、委託料、備品購入費、扶助費等の支出事務
- (3) 人件費
 - 報酬、諸手当の認定及び支給事務
- (4) 契約
 - 契約の締結及び履行確認事務
- (5) 公有財産
 - 土地、建物、工作物、樹木等の増減及び管理の状況
- (6) 物品
 - 取得、管理及び処分状況
- (7) 債権
 - 債権管理の状況

第2 監査の結果

1 各監査対象機関における財務に関する事務は、調査した範囲において、適正に執行されていると認められた。

2 重点事項の調査結果

(1) 調査対象機関

県立高等学校 29校

(2) 調査の内容

高等学校授業料の収入において、減免の手続きが適正であるかどうかについて、関係書類をもとに調査を行った。

(3) 調査の結果

高等学校授業料の減免に関する事務処理については、調査した範囲において、適正に執行されていると認められた。